



関市イメージキャラクター
「関☆はらみん」

Seki

せき

2013
9/1
No.1631



特集

1学習・1スポーツ・ 1ボランティアのすすめ……………P2

TOPICS

- 来春の保育園入園案内…P6
- ご存じですか福祉医療制度…P8
- 70歳になったら高齢受給者証…P9
- 9月10日は下水道の日…P11

- お知らせ…P18
- 健康情報…P28
- 文化会館・図書館…P29

特集

1 学習・1スポーツ・1 ボランティアのすすめ



市では、「しあわせなまちづくりを進めるため、スポーツを通じた市民の健康づくり、また市民が生涯学習で教養を深め、そして地域社会でその体力と能力をボランティア活動に生かし、取り組んでいただく「市民一人1学習・1スポーツ・1ボランティア」の実践を勧めています。

現在、1学習・1スポーツ・1ボランティアに取り組んでいる市民の皆さんを紹介します。



照会先

▽生涯学習課
 電話 23-7777
 ▽スポーツ推進課
 電話 23-7766
 ▽社会福祉協議会
 電話 22-0372

スポーツ

市が目指す「しあわせなまち」をつくるためには、何より市民が健康であることに尽きます。昨年度開催された「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」を機に、市では市民一人一人がスポーツに親しんで体力を養い、毎日の生活を健康に暮らしていただくとうと、1スポーツの実践を呼びかけています。

■こんなスポーツしています！

毎年2回、武儀地域で大会が開かれる軽スポーツ「カローリング」。ジェットローラーと呼ばれる円盤を相手チームと交互に投げ、ぶつけ合



カローリング



冨成健二さん

うなどしてポイントゾーンを中心により近くに止めることで得点を競います。子どもから高齢者まで誰でも楽しめるスポーツとして人気があります。大会に毎回エントリーしている冨成健二さんに話を伺いました。

◎冨成健二さん(73歳・下之保)

「仲間に誘っていただき、同じ3人が『健ちゃんと一緒に』というチーム名で約8年間毎回出場しています。それに向けての練習もしますよ。」

コートは何度も往復して、1ゲーム投げ終わるとちょうどよい運動になります。本当に簡単なスポーツですし、運動神経が鈍くても大丈夫。大会には市内外から多くの方が参加されるので、交流も深まりとても楽しいです。

『1学習・1スポーツ・1ボランティア』は

良い取り組みですね。趣味を続けること、地域で関わりを深めることはとても大切なことだと思います。」

■市民一人1スポーツは、これで決まり！

スポーツ推進課では、市民の皆さんに気軽にスポーツを楽しんでいたけるように、さまざまなプログラムを用意しています。

- ▽わかくさ・プラザ「総合体育館・メインアリーナ」の一般開放
- ▽わかくさ・プラザ「総合体育館・サブアリーナ」チャレンジ！ザスポーツ・ゲーム
- ▽市民健康ウォーキング
- ▽中池公園陸上競技場の一般開放
- ▽親子わんぱく体操、ジュニアスポーツ、ソフトテニス、アクアビクス、ベリィダンスなどの各種スポーツ教室 など

総合体育館一般開放では、バレーボールや卓球、バドミントンなど、好きなスポーツを楽しむことができます。

スポーツ教室は、2〜3歳児親子対象、初心者向け、1人でも参加できるなど、いろんな方を対象に、多岐にわたって開かれています。

詳しくは、広報せきまたは市ホームページをご覧ください。

日ごろの運動不足の解消に、スポーツを始めませんか。また、皆さんの声を参考にさまざまな教室を企画しますので、こんなスポーツをやってみたいというご意見などをお寄せください。



バレーボール

生涯学習

市の芸術文化がより一層充実、発展するようさまざまな取り組みを行うとともに、市民の皆さんに成人学校講座や成人大学などの「生涯学習」を勧めています。また、皆さんに生きがいを持って暮らしていただくこと、1学習の実践を呼びかけています。

■こんな生涯学習しています！

桜ヶ丘ふれあいセンターで毎月2回、「絵てがみ さくら会」の会員の皆さんが活動しています。はがきに花や野菜などの身近にあるものを大きく描き、短い言葉添える手紙で、中高年世代で全国的にも人気のカルチャーです。

長年にわたって絵手紙を描き続けている藤居義直さんに話を伺いました。

◎藤居義直さん(78歳・前山町)

「平成16年度の市の成人講座で、絵手紙教室を受講しました。教室終了と同時に、受講者の総意で講師の了解を得て同好会を結成し、引き続き指導をいただいています。

私は文化的才能もありませんし、

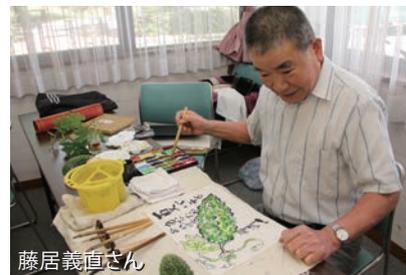
何か情緒を育てるものを身に付けてみたかったのがきっかけで、約9年続けています。絵は下手でいいんです。

絵手紙を出した相手から「良かったよ」と言ってもらえるのが喜びです。文章が短くても気持ち伝わるのでしょね。相手を思いやる心が養われた気がします。

ひとつの趣味ではありますが、展示会なども随時開催して、皆さんに見ていただくことで、地域の役に立っているという思いもあります。自分自身を育てるための活動だと思えます。」



絵手紙



藤居義直さん

■市民一人1学習は、これで決まり！

生涯学習課も、市民の皆さんに気軽に、楽しく学んでいただけると、さまざまな機会を提供しています。

- ▽生涯学習ときめきコース「成人学校講座」※料理、園芸、合唱、ヨガ、体操、ペン習字など
- ▽生涯学習きらめきコース「成人大学―長良川セミナー―」
- ▽生涯学習いきいきコース「さわやか学級(高齢者学級)」
- ▽いきいき 生き合い講座
- ▽SEKIいきいきフェスタ など

その他、市内各地域(ふれあいセンターなど)での講座やイベントも定期的に開かれているほか、グループやサークルが多数活動しています。

詳細情報は、広報せきまたは市ホームページでご確認ください。

また、本年度中に生涯学習情報誌の発行(全戸配布)を予定していますのでご利用ください。

メッセージ

5月26日、わかさ・プラザで「生きがいから地域づくりへ」をテーマに、龍谷大学の脇田健一教授の講演会が開かれました。脇田教授は、生涯学習で「生きがいづくり」ができれば、その能力やネットワークを「地域づくり」に生かすことができれば「住みよいまちづくり」ができるのではと話されました。

「1学・1スポ・1ボラの活動を通し、自分の枠の外に弾けてみて。そこに人とのつながりが生まれ、それが地域社会の中にたくさんあることが、地域の幸せを担保する条件になります。自分の周りに、豊かなつながりをたくさん作ってください。」



脇田教授

ボランティア

自分たちが暮らす地域や社会の課題解決を目指しながら、私たちの生活をより豊かにする活動です。一律に決まったスタイルや約束事があるわけではなく、取り組み課題に基づいて、誰でも気軽にさまざまな活動ができるものと位置づけ、何か一つでも始めてみようと呼びかけています。

■こんなボランティアしています！

定期的に高齢者宅を訪問し、話を聴く「傾聴ボランティア」活動をしている伊藤維津子さん。「中濃傾聴ボランティアの会」の会員です。

傾聴とは、文字どおり耳を傾けて相手の話を聞くということですが、耳と心で「聴く」行為です。

一人暮らしのお年寄りや悩みを抱える人の話し相手になります。問題解決のアドバイスなどはしませんが、世間話から生活の悩みなどさまざまなことを聴いて、相手の心を優しくケアする活動です。

◎伊藤維津子さん（北仙房）

「これまで約20年間、高齢福祉の仕事

に携わっていましたが、退職し何か役に立てることはないかと思ひ、社会福祉協議会で紹介を受けました。

ボランティアを始めて3年目。一人暮らしの高齢者の思いを聴いて共感できたらなと思います。話を聴いてあげること、相手の気持ちが落ちていき、不安を軽減し安心してもらえたらと思います。

私を待ってくれている人がいるということが嬉しいです。ボランティア活動で人の役に立てることは、自分の喜びでもあります。

私はほかに、ヨガや登山など生涯学習、スポーツも楽しんでいますよ。」

■市民一人1ボランティアは、これで決まり！

ボランティア活動に関する相談やボランティアの依頼は「関市ボランティアセンター」へお問い合わせください。

ボランティアセンターは、ボランティアをしたい人・依頼したい人、活動の不安や課題などのボランティアに関する相談ができます。



伊藤維津子さん

また、ボランティア情報の発信や手話・点訳、要約筆記講座の開催、福祉教育の推進、ボランティアネットワークづくりなどに取り組んでいます。

関市ボランティアセンターでは市民2万人ボランティア計画を策定し、ボランティア登録を進めています。登録は個人でも団体でもできます。

現在、ボランティア活動の多くは、自分の趣味や特技を生かした「市民活動」の一環として行われます。紙芝居やフラダンス、ハンドベルなどを高齢者施設へ出向いて演奏したり、ふれあいいきいきサロンで特技を披露したり、お年寄りに楽しんでもらえるものなどです。

ボランティアは、決められた活動に限定せず、地域での困りごとのお手伝いなど、自主的に行っていたければよいのです。

難しく考えないで、街角の草引きでもよいと思います。誰でもできる簡単なボランティアから始めてみませんか。



関市ボランティアセンター



クリーンアップ



トールペイント

「1学習・1スポーツ・1ボランティア」に関心を持ち実践していただくことで、多くの市民の皆さんが健康で生きがいを持って暮らすことができるはず。

さらには地域に目を向けてもらい、自ら考え、それぞれの地域の課題を解決するために実際に動くことができれば、真の「しあわせなまち」をつくることができます。

すでに「1学習・1スポーツ・1ボランティア」に取り組んでいる人は一日でも長く、まだ何もしていない人は、何か簡単なことから始めませんか。

10月から受付

来春の保育園入園案内

照会先 子ども家庭課 ☎23-8965

来年の4月から保育園に入園(新規・継続)を希望する乳幼児の受付と面接を、10月1日(火)から行います。

保育園は、保育に欠ける乳幼児を保護者に代わって保育する児童福祉施設です。保護者の仕事の多様化により保育ニーズが増加しています。それに対応できるように、市内の保育園では、いろいろな保育事業を行っています。

保育園の役割は

乳幼児期は、人間形成の大切な時期といわれ、また、豊かに伸びていく可能性を秘めた時期であるともいわれます。

保育園では、よい環境の中で、子どもの発達段階を理解しながら、子どもの個人差や生活環境などを把握して、一人一人のびのびと健やかに明るく成長し、豊かな人間性を持った子どもを育成することを目指しています。

入園できる乳幼児

次のような理由で、保護者が家庭で保育できない場合に入園申し込みができます。

- ▽昼間、家庭の外で働いているか、家庭内で家事以外の仕事をしている。
- ▽妊娠後期または、出産後間がない(出産予定月およびその前後2カ月間)。
- ▽病気あるいは、病人や心身障がい児(者)を常時介護している。
- ▽災害の復旧にあたっている。

保育園ではこんな事業も行っています 〈特別保育事業〉

乳児保育事業

0歳児からの保育を行っています。通常、乳児の身体の発達を考えて、おおむね6カ月から保育をしますが、産休明けからの保育を実施している保育園もあります。

延長保育事業

通常は、午前8時30分から午後4時30分までの8時間保育を原則としています。が、夫婦共働きなどで普通の保育時間内



市内保育園一覧表

保育園名	所在地	電話番号	定員	乳児保育	保育時間	地域活動事業	一時保育	バス	
社会福祉法人(9カ所)	関 保 育 園	本郷町 88-1	22-0313	120	生後 6 月～	7:30～19:15		○	○
	安 桜 保 育 園	日ノ出町 2-44	22-0467	90	生後 6 月～	7:15～19:00	○		○
	松 湊 保 育 園	前町 35-2	22-2262	120	生後 4 月～	7:15～19:00	○	○	○
	中 濃 保 育 園	春里町 3-3-34	22-2377	200	生後 3 月～	7:00～19:00	○	○	○
	下有知 保 育 園	下有知 1521-1	22-3398	160	生後 3 月～	7:00～19:00	○	○	○
	小金田 保 育 園	上白金 488-1	28-2223	150	生後10月～	7:00～19:00	○	○	○
	倉 知 保 育 園	倉 知 928	22-3498	180	生後 6 月～	7:15～19:00	○		○
	瀬 尻 保 育 園	小瀬 164-1	22-4227	230	生後 6 月～	7:15～19:00		○	○
	童 心 保 育 園	鋳物師屋 3-6-24	22-1879	150	生後 4 月～	7:00～19:00		○	○
公立(10カ所)	富 岡 保 育 園	市平賀 501-1	22-8259	140	生後 6 月～	7:30～18:00			
	田 原 保 育 園	西田原 1421-1	22-5542	140	生後 6 月～	7:30～18:00			○
	※富野 保 育 園	西神野 298-1	29-0203	80	生後 6 月～	7:30～18:00			
	南ヶ丘 保 育 園	倉 知 2916-21	24-0719	80	生後 6 月～	7:30～18:30		○	
	西 部 保 育 園	小屋名 621-2	28-3340	75	生後 6 月～	7:30～18:00		○	
	洞 戸 保 育 園	洞戸通元寺 78-1	0581-58-2120	60	生後 6 月～	7:30～18:00		○	○
	板取めばえ 保 育 園	板取 1631-36	0581-57-2250	45	生後 6 月～	8:00～18:00		○	○
	むげがわ 保 育 園	武芸川町谷口 1032-1	45-3001	170	生後 6 月～	7:30～19:00		○	○
	武儀やまゆり 保 育 園	中之保 4680	49-2852	100	生後 6 月～	7:30～18:00		○	○
	上之保 保 育 園	上之保 1140	47-2252	60	生後 6 月～	7:30～18:30		○	

乳児保育＝受け入れ可能年齢(月)は目安です。 保育時間＝平日の場合の時間です。
 定員・保育時間などは年度により変更となる場合があります。
 ※富野保育園は平成26年1月(予定)まで耐震改修工事を行っています。工事期間中は、旧武儀やまゆり西保育園(下之保3080-8 ☎49-2891)で保育を実施しています。

一時保育事業

急病や冠婚葬祭の時、または月のうち数日だけ仕事をする方のため、週3日を限度として、乳幼児を受け入れています。

に送迎できない方のために、開園・閉園時間を延長している保育園もあります。

- ◆ 保育時間 ▽平日 ▽午前8時30分～午後4時30分 ▽土曜日 ▽午前8時30分～正午
- ◆ 利用日数 1人1カ月につき12日以内
- ◆ 利用料 ▽3歳未満 ▽1日1500円(4時間未満750円) ▽3歳以上 ▽1日1200円(4時間未満600円)

障がい児保育事業

通園ができ集団保育になじむ幼児は、すべての保育園で受け入れていきます。子ども家庭課と保育園、養護訓練センターなどで話し合い、子どもの発達段階に合わせた適切な保育を考えます。

子育て支援事業

保育園では、広く地域の方々に対し、保育の相談や助言などを行っています。保育園は、地域の方々の身近な子育て支援の施設として期待されています。

＜地域子育て支援センター＞

◆実施保育園 倉知保育園、むげがわ保育園

◆主な内容 ▽子育ての相談や助言（電話や来所、訪問） ▽母親や子育てサークルの指導者などに対する子育て講演会の開催 ▽子育てサークルに対する

園庭や保育室などの開放 ▽未就園児を対象とした親子教室の開催 ▽子育てボランティアの育成など

＜地域活動事業＞

現在、6カ所の保育園（6ページ一覧表参照）で次のことを行っています。

- ▽保護者などへの育児講座
- ▽地域での異年齢児交流事業
- ▽老人福祉施設訪問などでの世代間交流事業

また、夏祭りや運動会などの行事を通して、地域との交流を図っています。

入園の申し込みは

【新規入園申込に必要な書類】

- ① 保育園入園申込書
児童1人に1枚必要
- ② 家族の状況証明書
- ③ 所得税の源泉徴収をしていない事業所

に勤務、またはパート、内職などの場合は就労の証明

▽病气、または病人を常時介護している場合は診断書

▽保護者が学生の場合は学生証の写し

▽家族の方が心身障がい児(者)であり、療育手帳・身体障害者手帳の交付を受けている場合は、その手帳の写し(特別児童扶養手当・障害基礎年金の受給者は申し出てください)

③ 口座振替依頼書
市内に本・支店がある金融機関または郵便局へ提出してください。

④ 認め印

【継続入園申込に必要な書類】
基本的には面接と状況聴取のみですが、次の方は書類の提出が必要です。

- ① 市外の保育園を利用している方 ▽ 保育園入園申込書
- ② 前年の申し込み以降、家族の状況に変わ

更があった方 ▽ 家族の状況証明書

③ 振替口座の変更を希望する方 ▽ 口座振替依頼書を金融機関へ提出してください。

※ 保育園入園申込書、家族の状況証明書、口座振替依頼書の用紙は、各保育園、子ども家庭課、各地域事務所にあります。

【来年1月から3月までに提出する書類】
(保育料算定に必要な書類)

入園申し込み後、就労している世帯員について、次の書類を提出してください。
▽ 給与所得の方 ▽ 平成25年分の源泉徴収票の写し

▽ 確定申告をする方 ▽ 平成25年分の確定申告書の写し

▽ 市県民税の申告をする方 ▽ 平成26年度市県民税申告書の写し

▽ 平成25年1月1日現在、市外に居住していた方 ▽ 前住所地の平成25年度課税所得証明書または市町村民税納税通知書の写し

※ 入園の申込時に必要な書類をお伝えします。

【その他】
10月1日から31日までの受付期間中

で、入園申し込みが定員を超えた場合は世帯の状況により優先順位を決定します。

11月以降の申し込みは各保育園ごとで定員になり次第締め切ります。入園決定通知は来年2月末にお送りします。

また、市外の保育園への入園を希望される方は子ども家庭課で申し込みをしてください。

また、市外の保育園への入園を希望される方は子ども家庭課で申し込みをしてください。

出張受付日程		
受付日	受付場所	担当事務所
10月1日(火)	むげがわ保育園	武芸川事務所
2日(水)	瀬尻保育園	子ども家庭課
3日(木)	下有知保育園	子ども家庭課
4日(金)	松浜保育園	子ども家庭課
7日(月)	安桜保育園	子ども家庭課
8日(火)	小金田保育園	子ども家庭課
9日(水)	童心保育園	子ども家庭課
10日(木)	中濃保育園	子ども家庭課
11日(金)	富岡保育園	子ども家庭課
15日(火)	関保育園	子ども家庭課
16日(水)	田原保育園	子ども家庭課
17日(木)	倉知保育園	子ども家庭課
18日(金)	南ヶ丘保育園	子ども家庭課
21日(月)	富野保育園(飯倉舎(旧武儀やまゆり西保育園))	子ども家庭課
22日(火)	西部保育園	子ども家庭課

◆受付時間 午前9時～午後4時

※出張受付日以外および上記に記載のない保育園の申し込みについては、子ども家庭課または各担当事務所にて受付を行います。(平日午前8時30分～午後5時15分)受付時間内に申し込みできない方は、子ども家庭課までご相談ください。

※受付場所には、説明のできる方がお越しください。

※10月中の申し込みとしますが、期間内に申し込みができない方は、子ども家庭課までご相談ください。

◆保育料について

※保育料は児童の属する世帯の負担能力(平成25年分所得税や平成25年度市民税)に応じた基準額表に基づき決定します。国の改正を基礎としているため、26年度の保育料基準額については、来年4月ごろに確定しますので、ご了承ください。

ご存じですか福祉医療制度

◆照会先 福祉政策課 ☎23-7735 ファク 23-7748

「福祉医療制度」は、医療費の助成を行う制度です。病院などで治療を受けた時に、保険診療の自己負担額の全額または一部が助成されます。その対象者や申請方法を紹介します。

※制度改正により10月から、次の2点について取り扱いを変更します。

1. 父子家庭の所得制限の廃止

2. 重度心身障がい者の身体障害者手帳申請中の医療費助成制度の改正

対象者	対象となる条件など	助成額	申請方法	持ち物
重度心身障がい者	▷身体障害者手帳(1~3級) 該当者 ▷療育手帳(A・A1・A2・B1) 該当者 ▷精神障害者保健福祉手帳(1・2級) 該当者	社会保険各法の自己負担額(外来・入院)	各種手帳が交付されたときに申請	・印鑑 ・保険証 ・場合によっては課税所得証明書
	▷厚生労働大臣が定める長期高額疾病による療養者		各健康保険より特定疾病療養受療証が交付されたときに申請	
子ども	▷就学前児		右記の物を持参し、出生届を出した後に申請	・印鑑 ・保険証
	▷小学1年生~中学3年生(満15歳になる年度末まで)		小学校入学時および中学校入学時に申請(個別に案内します)	
母子家庭等	▷18歳未満の児童を扶養している配偶者のいない母親とその児童 ▷父母のいない18歳未満の児童(満18歳になる年度末まで。子に一定の障がいがある場合は満20歳まで)		社会保険各法の自己負担額(外来・入院)	右記のものを持参し、事実発生日(離婚日など)から30日以内に申請 ※期間経過後も申請できます。
父子家庭	▷18歳未満の児童を扶養している配偶者のいない父親とその児童(満18歳になる年度末まで。子に一定の障がいがある場合は満20歳まで)			
精神科病院入院者	▷精神科病院に入院している方	入院分の社会保険各法の自己負担額の2分の1	右記のものを持参し、入院した日から30日以内に申請 ※期間経過後も申請できます。	・印鑑 ・保険証 ・医師の証明書 ※用紙は福祉政策課にあります。

※いずれの制度も、保険外の診療については対象になりません。※転入された方は転入時に申請してください。

◆すでに、福祉医療の対象になっている方へのお願い

▷県内の医療機関にかかるときは、毎回必ず受給者証を提示してください。

▷保険証や住所に変更があった場合は、速やかに福祉政策課で変更の届け出をしてください。

▷受給資格がなくなった方は、速やかに受給者証を福祉政策課へお返しください。

▷高額療養費制度の対象となる場合は、加入されている健康保険であらかじめ「限度額適用認定証」の交付を受け、医療機関へ提示してください。1カ月に1医療機関に支払う金額が自己負担限度額までとなります。

70歳になったら 高齢受給者証を忘れずに

照会先 国保年金課 ☎23-7701



70～74歳の国民健康保険加入者は、これまでの保険証とは別に「国民健康保険高齢受給者証」が必要となります。これは自己負担割合を示す証明書となり、医療機関を受診する際は保険証とあわせて提示が必要です。

●対象となる方、対象となる期間

国民健康保険に加入している70歳以上の方に交付します。

70歳の誕生日の翌月（1日生まれの方はその月）から75歳の誕生日の前日までが対象となります。75歳からは後期高齢者医療制度で医療を受けます。

対象者には70歳になる誕生月の下旬（1日生まれの方には、誕生月前月の下旬）に「高齢受給者証」を郵送します。

●医療機関に支払う自己負担割合

医療機関でお支払いいただく自己負担の割合は、前年の収入、所得などによって異なります。

自己負担割合	判定基準
3割	住民税課税所得（※）が145万円以上ある70～74歳の国保被保険者がいる世帯
	ただし、上記の世帯のうち、前年の世帯の収入が下記の場合は、申請により2割（平成26年3月31日までは1割）となります。 <ul style="list-style-type: none"> ●国保被保険者のうち70～74歳の方が1人の場合 → 収入が383万円未満 ●国保被保険者のうち70～74歳の方が2人以上の場合 → 70～74歳の方全員の合計収入が520万円未満 ●国保被保険者のうち70～74歳の方が1人の世帯で、同じ世帯に国保から後期高齢者医療制度へ移行した方がいる場合 → 70～74歳の方と後期高齢者医療制度へ移行した方全員の合計収入が520万円未満
2割 <small>（平成26年3月31日までは1割）</small>	上記3割に該当しない世帯

※前年中の収入から必要経費などを差し引いたものが所得であり、住民税課税所得とは、所得から各種所得控除を差し引いたもの。

- 19歳未満で所得のない被保険者がいる世帯主は、年少扶養控除廃止に伴う調整控除があります。（16～19歳未満1人につき12万円、16歳未満1人につき33万円）

●有効期限

高齢受給者証は毎年8月に更新し、翌年7月31日（年度途中で70歳になられた方は該当月から最初の7月31日）までが有効期限です。ただし75歳になられる方は、75歳の誕生日の前日までが有効期限となります。誕生日からは国民健康保険に代わって後期高齢者医療制度に加入します。また、有効期限内に国保資格の異動や所得の修正などがあった場合は、自己負担割合を再判定します。

平成26年4月採用

関市職員

(民間企業などの実務経験者)を募集します

採用時35歳以上(昭和54年4月1日以前生まれの方)対象

◆事務職(企画立案・事業運営など実務経験者)

- ◇採用予定人数 1人(係長職程度)
- ◇受験資格 民間企業などにおける「企画立案」「事業運営」「経営管理」の実務経験が、5年間以上ある方

◆技術職(電気技術職および土木技術職)

- ◇採用予定人数 各1人(係長職程度)
- ◇受験資格
 - 電気技術職 民間企業などにおける「建築設備」の実務経験が5年間以上ある方
 - 土木技術職 民間企業などにおける「土木技術」の実務経験が5年間以上ある方

※採用予定人数は予定です。選考の結果、適任の方がいない場合は、採用をしないことがあります。
 ※いずれもその他の資格要件がありますので、詳しくは試験案内でご確認ください。
 ※試験案内、申込書類は職員課で配布するほか、市ホームページからダウンロードもできます。

試験内容

- ◎第1次試験 書類選考
- ◎第2次試験・第3次試験(詳細は第1次試験合格者に通知します)
面接、集団討論など

受験申し込み

9月13日(金)までに、次の書類を職員課へ提出してください。
(郵送可、消印有効)

- ①関市職員採用試験申込書(実務経験者対象)…………… 指定書式
- ②私のアピール…………… 指定書式
- ③実務経験調査…………… 指定書式
- ④小論文(課題は試験案内を参照)

照会先

職員課 ☎ 23-9214 FAX 23-7744

ご存じですか？

ジェネリック医薬品(後発医薬品)

ジェネリック医薬品で医療費の節約を！

照会先 国保年金課 ☎ 23・6719

近年、高齢化や医療技術の高度化などにより増加している医療費の抑制と患者負担の軽減を図るため、ジェネリック医薬品の利用促進に取り組んでいます。

●ジェネリック医薬品って何？ 効果や安全性は？

ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは、最初に作られた薬(先発医薬品)の特許が切れた後に、品質、有効性、安全性が同等であると国が認め、製造・販売されている低価格の薬です。

●ジェネリック医薬品はどうして安いのか？

先発医薬品の開発には多くの時間とコストがかかりますが、ジェネリック医薬品は開発期間が短くすむため、価格が安くなります。

●ジェネリック医薬品にするメリットは？

ジェネリック医薬品に変更することで、先発医薬品と同等の薬を使いながら、薬代の自己負担額を減らすことができ、増大している医療費財政を節減することにもつながります。

●どうすれば、ジェネリック医薬品に変えられるのか？

医療機関で出された処方せんに基づき薬局で受け取る薬は、患者さんが医師や薬剤師と相談することで、先発医薬品またはジェネリック医薬品のどちらにするのかを選ぶことができます。

※ジェネリック医薬品へ切り替えの際は、必ず医師、薬剤師にご相談ください。

※薬の種類や病状によっては、ジェネリック医薬品に切り替えることができない場合もあります。

※国民健康保険被保険者証と一緒に届けた「ジェネリック医薬品相談カード」をご活用ください(ご希望の方には、国保年金課でお渡しします)。

「後発医薬品に関するお知らせ」について

平成25年4月分の薬をジェネリック医薬品に切り替えた場合に、どの程度薬代の負担を軽減できるかを試算した「後発医薬品に関するお知らせ」を送付しています。

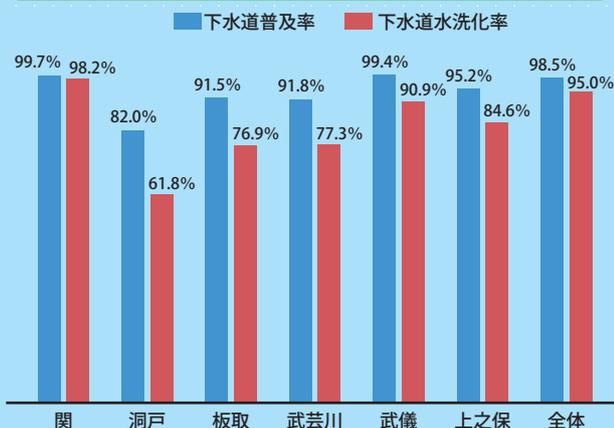
※ジェネリック医薬品に切り替えした場合の薬代の軽減額が200円以上となる、40歳以上の被保険者を対象に送付しています。

※生活習慣病などに使用される薬についてお知らせしています。

下水道 水が笑顔になれる道

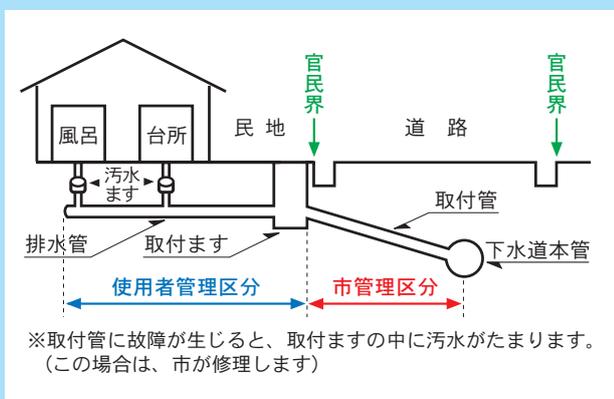
～9月10日は「下水道の日」です～

◆下水道の整備状況（平成25年3月31日現在）



◆下水道の管理区分

●下水道施設の管理区分は、図のようになっています。



◆下水道施設が故障したときは

●排水管の詰まりなど下水道施設が故障したときは、その故障した場所の管理者が修理することになります。

故障場所	区分	連絡先
市の管理区分	平日の昼間	下水道課 (☎23-7708)
	平日の夜間、休日	市役所宿直、日直 (☎22-3131)
使用者の管理区分	平日	下水道排水設備指定工事店
	休日	休日当番の指定工事店

◆下水道排水設備の工事は指定工事店で

●使用者が管理する排水設備の工事は、市の指定を受けた下水道排水設備指定工事店が行います。新設、修理などの工事は、必ず指定工事店に依頼してください。

◆下水道の正しい利用を

●次のようなものは下水道に流さないでください。詰まりや悪臭、処理場の機能低下の原因になります。これらのものを流して下水道施設に損害を与えた場合は、その損害を賠償していただくことになります。

残飯・野菜くず、生理用品・紙おむつ・ウェットティッシュ、タオル・布類、食用油・機械油、ガソリン・灯油・シンナー、薬品など

（「トイレに流せます」と表示のあるものも、できるだけ流さないようにしてください。）

●台所、洗面所、洗濯機、お風呂からの排水が建物の外側に出た所や排水管の合流点などにある汚水ます（コンクリートや塩化ビニルでできています。）に、ごみや油がたまと詰まりの原因になります。1～2カ月に一度、汚水ますを掃除しましょう。

◆こんなときは

下水道が詰まった	下水道の管理区分の図にある「取付ます」が詰まっているときは下水道課へ、「取付ます」よりも内側で詰まっているときは指定工事店へ連絡してください。
使用者の名義を変えたい	水道課または下水道課の窓口に届け出てください。
家族の人数が変わった	井戸水などを利用している場合や井戸水などと水道を併用している場合は、下水道課の窓口に届け出てください。水道のみを利用している場合は、水道の使用量で料金を計算しますので、届け出は不要です。
井戸水などの使用をやめた	下水道課に連絡してください。

◆照会先 下水道課 ☎23-7708 FAX 23-7741

みんなで食卓を囲もう!

きょうしよく
~共食のススメ~

「共食」とは、家族、友人、学習、仕事やグループの仲間と食卓を囲んで、「いただきます」から「ごちそうさま」までの、一連の食行動の時間を共有することです。また、料理や野菜の栽培など誰かと一緒に食体験するのも「共食」のひとつです。

共食から期待できること

健康のための食べ物や食べ方、食品の旬、食べ物や作った人への感謝の気持ち、はしの作法や食事マナー、行事食、食文化、共食の相手の食欲や食べ方を気づかう…などが、共食によって毎日の食事の中で繰り返されて習慣となります。そして「いつもの食べ方」が育つと考えられています。

食育は子どもだけのものではない!

子どもの「いつもの食べ方」が健全に育つためには、伝える側のおとな自身が食育の意味を知り、実践できることが大切です。また生活習慣病予防の食生活や、食べ物を育てることなども、食育に含まれます。食育はおとなにも必要なことなのです。

これって、共食?

家族と一緒に食事をしていても、テレビに夢中になっていたり、携帯電話をいじったりしている食卓が、果たして「食を共有している」といえるのでしょうか。

毎月19日は「食育の日」

普段なかなか「共食の時間」が持てないという方も、「食育の日」を合言葉に、家族や友人と食卓を囲んでみませんか。

食中毒予防の話題も食卓にのせよう

食中毒は1年中発生していますが、気温・湿度の高い夏場に多く発生します。食品の安全な取り扱いや、冷蔵庫の使い方などについても、ぜひ食卓での話題にしましょう。

スポーツの秋! 第7回つぼがわスポレク祭に参加しよう!!

武儀・上之保両地域の6会場で、スポーツレクリエーション祭(スポレク祭)を行います。自治会で、愛好者同士で、ご家族で、職場のみんなで作って、軽スポーツを楽しみましょう。

■期日: 10月6日(日) ■総合開会式: 午前9時~ 武儀生涯学習センター

A カローリング

- 会場 上之保小学校体育館
- チーム 1チーム3人(小学3年生以下は大人1人を含む)

C ペタンク

- 会場 上之保ふるさと広場
- チーム 1チーム3人

D ゲートボール

- 会場 上之保ふるさと広場
- チーム 1チーム5人
- その他 スティックを持参

F 卓球

- 会場 上之保中学校体育館
- チーム 個人戦
- その他 ラケット持参

B ソフトバレーボール

- 会場 武儀生涯学習センター
- 部門 正式ルールの部
独自ルールの部
(男性ジャンプ禁止、アンダーサーブ)
- チーム 正式:コート内は男女2人ずつもしくは男性1人でも可
独自:コート内は女性4人もしくは男性は2人以下

E 玉入れ

- 会場 上之保生涯学習センター
- チーム 1チーム5人

G ウォーキング

- 会場 上之保地内
- 参加費は無料

- 参加資格 いずれも市内在住、在勤、在学者で小学1年生以上ただし、ソフトバレーボールは中学生以上
- 表彰 A、B、E、Fは優勝・準優勝 C、Dは優勝・準優勝・第3位
- 申込み 9月18日(水)までにスポーツ推進課または各地域教育事務所へ参加申込書を提出(申込書は各所にあります)申込者多数の場合は、抽選とします。
- 参加費 1人250円(当日各会場で受け付け)
- 開催可否 屋外種目(C、D、G)は雨天中止。問い合わせは午前7時30分以降にテレホンサービス(☎23-7752)でご確認ください。
- 照会先 武儀地域教育事務所(☎49-3715)、上之保地域教育事務所(☎47-2001)

「市民の声」「市長への伝言」コーナー

あなたの **声** を 市政に



市民の皆さんの新鮮で柔軟な発想による「まちづくり」のための夢やアイデア、市政への提言などをお寄せください。

市長への伝言

まちづくりなど、市政全般についてのご意見、ご提言をお書きください。

- 差出人欄をお書きください。内容によっては、直接回答します。
- 切り取り線の所から切り取って封筒を作り、切手を貼らずにお出しください。
- 市販の封筒などでも、送ることができます。

＜送付先＞〒501-3894 関市若草通 3丁目 1 番地
関市役所「市長への伝言」行

市民の声

電話やファクス、インターネットでも、市政へのご意見、ご提言をお聞きしています。

◎電話・ファクス共通番号

フリーダイヤル ハ ナ シ ヲ シ ニ
0120-874042
(話を市に)

市のホームページからも受け付けています。
<http://www.city.seki.lg.jp/>

▼——線に沿って切り取ってください。

料金受取人払郵便

5 0 1 3 2 9 0

関 局
承 認
3048

差出有効期間
平成26年 5月
31日まで

☆切手をはらずに
お出しください

市長への伝言

関 市 長 行

関 郵 便 局 私 書 箱 第 9 号



5 0 1 3 2 9 0

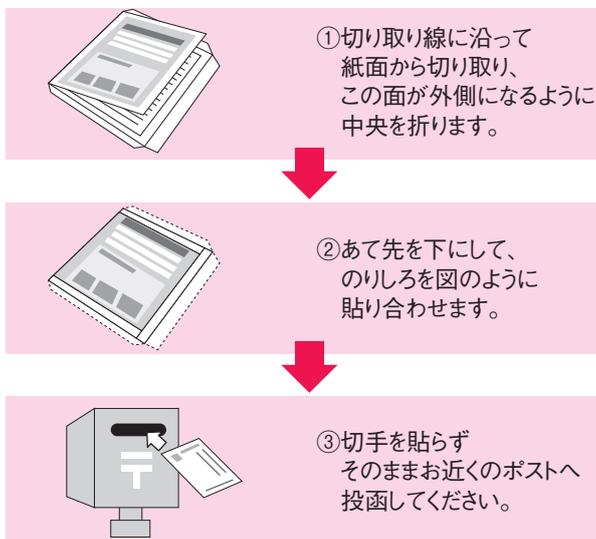
7

市民の声

あなたの **声** を 市政に!

- 関市では、より多くの皆さんのご意見をお聞きして市政に反映させたいと考えています。
あなたの市政全般に対するご意見やご要望、ご提案などをお寄せください。

封筒のつくり方



農業用ビニールハウスの設置に係る補助制度ができました

◆照会先 農務課 ☎23-6761 めぐみの農業協同組合中濃本部 ☎23-8111

●趣旨

農家の経営の安定と品質向上、生産拡大を図るため、農業用ビニールハウスを設置する場合、費用の一部を関市農業用ビニールハウス設置事業補助金として交付します。

●補助対象となる方

- ①補助金の対象となる方は、市内に住所および農地を有し、当該農地にハウスを設置する農家またはグループ（2戸以上の農家で構成された組織）とし、直売所などへの出荷のため当該ハウスで農作物をおおむね3年以上作付けする方
- ②補助の対象となるハウスは、1農家または1グループにつき1棟
- ③補助の対象となる経費は、新設または増設するハウスの資材費に要する経費

●補助金の額

補助対象経費の4分の1に相当する額とし、10万円を限度とします。（1,000円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額）

●補助金を申請するには

「補助金交付申請書」を市へ提出し、交付決定後に実施してください。

JAからの助成もあります（交付要件などの詳細はお問い合わせください）

【対象】 JAで購入された60㎡以上のビニールハウスで、JAの直売施設（とれたた広場など）に出荷される組合員

【助成金】 資材費の3分の1以内（ただし、10万円が限度）

市民の声

について

のりしろ

のりしろ

のりしろ

〒

あなたの
住所

お名前

男・女

歳

職業

電話番号

平成

年

月

日

※必ずご記入ください。

鵜匠家バックヤード ウォーキングツアー

小瀬周辺の
歴史を学ぼう!

鵜飼は夜、漁だけ行うイメージが定着しています。しかし、鵜匠は鵜と共に生活しているなど、鵜匠の裏側の顔はあまり知られていません。本ツアーでは、普段見ることができない鵜匠の自宅を訪問し、鳥屋などを見学します。また、小瀬周辺には鵜飼だけではなく、国史跡弥勒寺官衙遺跡群や円空入定塚など、関市を語る上で欠かせない文化財が多くあります。このような文化財を鵜飼と合わせて見学していただき、小瀬鵜飼の魅力と歴史を知っていただきます。

日時 10月5日(日) 午後3時～8時30分ごろ

※鵜飼が中止の場合は、
ツアーも中止します。

集合場所 関遊船株式会社観覧船待合室前

定員 20人 ※申し込み多数の場合は抽選

参加費 大人3,500円(中学生以上)、小人2,500円(鵜飼乗船料金、資料、保険代を含む)
※小学生は保護者同伴

持ち物 筆記用具、帽子、タオル、飲料水、雨具など

申込方法 9月2日(月)～12日(木)に長良川伝統漁法保護事業実行委員会事務局(関市文化財保護センター内)へ電話(☎46-2313)またはファクス(FAX46-2310) ※午前9時～午後5時(土日は休み)

その他 全行程で5キロ程度歩きます。健康状態・ご自分の体力をチェックした上でご参加ください。希望者に弁当を1食1,500円にて注文を承ります。また、観覧船への飲食物の持ち込みは自由です。



濃州関所茶屋
からのお知らせ

体験してみませんか

匠の技

匠の技
体験工房
参加者
募集

折り紙教室

折り紙で季節の飾りや遊べる作品などを作ります。

講師

米光富雄さん
(関市卓越技能者)

日時

12月8日(日)
午後1時～3時

定員

各日15人
(親子での参加大歓迎)

費用

120円(材料費)

ガラスアート教室

平らな板にフィルムを貼って彩色し、リード線をつけて作品にします。

講師

笠原洋子さん

日時

11月24日(日)、12月22日(日)
午前9時～11時

定員

各日5人

費用

1,000円(材料費)

持ち物

はさみ

ハンドメイドクラフト教室

羊毛フェルトや切抜きプリント、ポンポンなど心にぐっとくるオリジナル小物を作ります。

講師

コーポ・ヒロさん

日時

11月17日(日)、12月15日(日)
午前9時30分～正午

定員

各日5人

費用

100～500円(材料費)

持ち物

手芸用はさみ

季節に合わせた手芸教室

毎回違った小物を作ります。(手まり、根付、グリーティングカードなど)

講師

足立幸枝さん

日時

11月17日(日)、12月8日(日)
午前9時～正午

定員

各日15人

費用

100～500円(材料費)

円空彫り教室

ノミを使って、郷土ゆかりの円空仏を彫ります。

講師 平野忠男さん
(木工技能士)

日時

11月16日(土)
午前10時～午後3時

定員

5人

費用

1,000円

持ち物

ノミ、金づち、彫刻刀(ある人)
※床に座って作業できる
服装で

問い合わせ・申込先

濃州関所茶屋(☎23-9922)または関鍛冶伝承館(☎23-3825)

※定員になり次第締め切ります。※講師の都合により、日程が変更になる場合があります。※受講中のケガなどは自己責任となりますのでご了承ください。

※レストランは8月末日をもって営業終了しました。当館は館内整理のため、9月20日(金)まで休館します。

市長からの

たより

vol.6

刃物のまち・関市のPR

高校を卒業してから16年間、東京都と神奈川県に住んでいました。「どちらのご出身ですか」と、何度も尋ねられました。たが「生まれも育ちも岐阜県関市です」と答えると、関市自体をご存じない方もいましたが、知っている方は「包丁で有名な刃物のまちですね」とか「関の孫六でしょ」と言ってもらえました。

この時に実感したのは、関市のイメージは「刃物のまち」であり、今後も関市のPRのためには、この価値を高めて活かしていく必要があるということです。

今年の3～5月に、関鍛冶伝承館で人気ゲーム「信長の野望」発売30周年とタイアップした企画展「日本刀の世界展」を開催し、この期間中、例年に比べ3倍以上の方に来場いただきました。市外からの方だけでなく、市民の皆さんも実は初めて関鍛冶伝承館に足を運んだという

方も少なからずいました。

関市の魅力を外に発信するためには、まずは住んでいる私たち自身が、関市のことを知らなくてはなりません。今年度から市内の小中学生に、古式日本刀鍛錬を実際に見てもらおう事業を始めています。

今月21日から、人気アニメとのコラボ企画展「エヴァンゲリオンと日本刀展」を11月まで開催します。市外県外からお越しいただき、小瀬鶴飼や円空仏めぐり、関市の温泉や豊かな自然を堪能してもらうことも目的の一つですが、ぜひ市民の皆さんにも関鍛冶伝承館、刃物会館、フェザーミュージアムなど春日神社周辺の「刃物ミュージアム回廊」に足を運んでいただきたいと思えます。



7月16日～8月16日にあった
市内の話題を中心にご紹介します。



関市イメージキャラクター「関*はもみん」

夏本番、今年も賑わいました

本町通りで7月27日、ふるさと夏まつりが開催され、多くの人々が繰り出しました。菓子まきに始まり、バトンクラブや園児鼓笛隊のパレード、即興の演奏会といったパフォーマンスも登場。輪投げや金魚すくいなどでは子どもたちの歓声が上がり、盆おどり会場では熱心な踊りの輪ができました。同じく春日神社では天王まつり、燈花会も行われ、ちょうちんやろうそくの灯で幻想的な空間が演出されました。



「関あゆてっさ」食べてみて

関市観光協会は、7月から新しい関市のご当地グルメ「関あゆてっさ」の提供を市内10店舗で開始しました。これは「市内のお店で提供する鮎の薄い刺身」で、各店舗がそれぞれ考案した薄さ、盛り付け方、創作したタレで提供。単品やセットメニューで提供しています。広く市民の皆さんに新しい鮎の食べ方をPRしようと8月16日、報道機関を対象に試食会が開かれました。紹介冊子も作成し、新名物を食べてみてと呼びかけています。

Let's Enjoy English!

夏休みを利用して子どもの頃から英語にふれる機会を作り、親しみをもってもらおうと7月22日、小学生を対象とした英語教室が開催されました。市内の小中学校で英語を教えるAET4人が講師となり、リズムに合わせて踊ったり、カードやおもちゃを使ったゲームを交えて楽しい授業を展開しました。参加した児童たちも、教室のタイトルのおり楽しみながら生きた英語を学んでいました。



そうぞう力を働かせて

8月7日から3日間、市内の小中学生を対象に子ども木の造形創作教室が開かれました。これは来年関市で開催予定の「全国子ども木の造形作品コンクール」に向け、出品を目指す子どもたちの支援、指導のための関連事業として企画され、50人が参加しました。講師のアドバイスを受けつつ、のこぎりや金づちなどを使い、生徒たちは想像力と創造力を働かせながら、思い思いの作品を仕上げていきました。

赤ちゃんとおふれあい体験

武芸川中学校2年生が8月1日、地域で育児中の母親の協力により乳幼児と触れ合う体験をしました。生徒たちは母親に助けられながら、慣れない手つきで抱っこをしたり、おもちゃであやしたりしましたが、寝てしまう子や泣き出す子に戸惑うことも。しかし、子どもたちが笑顔を見せると生徒たちも思わず微笑んでいました。育児の苦労や喜びを知り、生徒たちは命の大切さ、親への感謝の気持ちを実感しました。



踊りの腕を披露しました

夏の風物詩として毎年開かれている市民納涼盆踊り大会の一環として8月15日、子どもおどりコンクールが開催されました。小学生以上の部、幼児の部に分かれて59人が参加し、関盆踊り保存会の関音頭に合わせて踊りました。親に手を貸してもらいながら踊る幼児から、自分で流ちょうに踊る子までさまざま。見事入賞した踊り子には賞状と景品が贈られ、熱気に包まれた会場には引き続き盆踊りの音が響いていました。

お知らせ

催し もよおし

- 催し
- 講座
- 募集
- 相談
- 案内

♪赤ちゃんだつてクラシック♪

関市シルバー人材センターでは、中部学院大学短期大学部幼児教育学科・同大学、子ども家庭支援センターの共催で、親子で生のクラシック音楽を楽しめるコンサートを開催します。妊婦さんも大歓迎です。

- 日時 9月5日(木) 午前10時30分
開演 ※午前10時開場
- 場所 中部学院大学関キャンパス・グレースホール
- 出演 岡田泰子さん(ピアノ)、加納里奈さん(マリンバ)
- 対象 0〜3歳の子どもの保護者
- 定員 100組(申し込み順)
- 入場料 無料
- 申込・照会先 シルバー本町プラザ「とんでん館」(☎24-1311)

市民活動センター プチイベント

【新聞紙とセメントで鉢づくり】
新聞紙1日分とセメントで、植物もよく育つ素敵な鉢が出来上がります。
■日時 9月14日(土) 午前10時30分

〜11時45分

- 対象 小学生以上(ただし、小学生は親子で参加)
- 定員 20人(申し込み順)
- 材料費 1000円
- 持ち物 エプロン、炊事用手袋、ビニールシート、持ち帰り用の箱
- 講師 梅村れい子さん、須田郁代さん(寄せ植え華道正師範)
- 場所・申込先 市民活動センター(☎24-7772 ㊟24-7660)

【関おもちゃ病院(安桜こども館共催)】

- 壊れたおもちゃを無料で診察します。※不具合の程度によっては、修理不能の場合もあります。
- 日時 9月21日(土) 午後2時〜4時
 - 場所 安桜ふれあいプラザ1階・安桜こども館
 - 参加費 無料 ※ただし、部品代は有料
 - 講師 平野達也さん(みのかもおもちゃ病院顧問)
 - 照会先 市民活動センター

第39回関市自治会対抗 バレーボール大会

- 期日 10月6日(日)・13日(日)・20日(日)・27日(日)

※代表者会議 9月26日(木) 午後7時〜 わかくさ・プラザ「総合体育館・2-1会議室」

- 場所 わかくさ・プラザ「総合体育館」
 - 種目 ▽9人制バレーボール(一般男子・一般女子) ▽4人制ソフトバレーボール(混合・レディース)
 - 参加費 1チームにつき ▽バレーボール 3000円 ▽ソフトバレーボール 2000円
 - 申込・照会先 9月18日(水)までに、参加費を添えてスポーツ推進課(☎23-7766 ㊟23-7765)または西部支所、各地域教育事務所
- ※申込書は各自治会長宛てに送付します。

関節リウマチ療養講演会

- 日時 9月29日(日) 午後2時〜4時30分(午後1時30分受付)
- 場所 わかくさ・プラザ「総合福祉会館3階・会議室」
- 内容 ▽午後2時 講演「関節リウマチの薬物療法と手術療法」 ▽午後3時 2友の会制作リウマチ体操
- ▽午後3時20分 療養相談会
- 講師 安藤喜一郎さん(中濃厚生病院 医師)
- 費用 無料
- 定員 60人(申し込み不要)
- 照会先 (公社) 日本リウマチ友の会 岐阜支部(☎0584-6215238)

せき・まちかど工房ギャラリー

午前10時〜午後6時

水墨画を楽しむ会 9月3日(火)〜8日(日)	このの会 9月10日(火)〜15日(日)
三愚草展 9月17日(火)〜22日(日)	関南画会 9月24日(火)〜29日(日)

■照会先 せき・まちかど工房を支援する会(本町商店街事務局内 ☎24-8212)

エントランスホール作品展

◆場所 わかくさ・プラザ「学習情報館1階・エントランスホール」

きらめき展(油絵) 8月31日(土)〜9月10日(火)	小壁面 9月10日〜16日は自殺予防週間です 9月3日(火)〜9月10日(火)
第52回関市発明展 (全国発明くふう展優秀作品パネル紹介) 9月11日(水)〜9月15日(日)	寄せ植えサークル作品展 9月19日(木)〜9月29日(日)

◆休館日 月曜日(休日を除く) ■照会先 生涯学習課 ☎23-7777

わかさプラザ「総合体育館」

メインアリーナの一般開放

9月5日(木)・19日(木)午後7時～9時
※登録料が必要

サブアリーナ「チャレンジ!! ギャスポート・ゲーム」

9月14日(土)午後1時30分～4時
※参加無料

■照会先 スポーツ推進課 ☎23-7766

トレーニング機器取扱説明会

日時 9月23日(月・祝)午前10時～11時の部
午前11時～正午の部

場所 わかさ・プラザ「総合体育館・トレーニングルーム」

対象 15歳以上(中学生を除く)

定員 各部100人(申し込み順)

持ち物 運動ができる服装、屋内用シューズ

申込先 9月1日(日)～20日(金)の
午前8時30分～午後5時に
わかさ・プラザ「総合体育館」(☎23-8822)

第52回関市発明展

子どもたちの自由な発想から生まれたアイデア作品や未来の科学の夢を描いた絵画などを一堂に展示します。

■日時 9月14日(土)・15日(日) 午前9時～午後5時
▽表彰式 15日(日) 午後1時

■場所 わかさ・プラザ「学習情報館・多目的ホール」

■照会先 岐阜県発明協会関支会事務局(商工課 ☎23-6752)

第17回名月と秋の夕べ

初秋の夕べを、野外での音楽鑑賞などでお楽しみください。

■日時 9月21日(土) 午後7時～8時30分

■場所 市役所・市民広場
※雨天時 市役所1階・アトリウム

■内容 ▽筑前琵琶 田中旭泉ほか
▽キーボード・ドラム・ベースによるジャズ演奏 水野真志バンド

▽文芸大会入選作品の発表

■照会先 文化課(☎24-6455)

広見区所蔵木造十一面観世音菩薩立像一般公開

平成24年度から実施してきた、関市重要文化財の広見区所蔵木造十一面観世音菩薩立像の保存修理事業が終了しましたので、一般公開します。

■日時 9月19日(木)～26日(木) 午前8時～午後5時 ※拝観無料

■場所 広見区観音堂(広見字水上)
■照会先 文化財保護センター(☎46-2313)

西国三十三観音塔講演会

江戸時代からこの地域に伝わる貴重な文化財産・西国三十三観音塔造立の意義、魅力などについて講演します。

■日時 9月21日(土) 午後7時～8時30分

■場所 上之保生涯学習センター・多目的ホール

■講師 井戸寛さん(日本石仏協合理事)

■参加費 無料
■照会先 上之保生涯学習センター(☎47-2500 FAX47-2772)

地域委員会を考える勉強会(第3弾)

■日時 9月8日(日) 午後1時30分～3時30分

■場所 アピセ・関「多目的ホール」

■内容 ▽地域の活動自慢大会 上之保ふれあいのまちづくり推進委員会、田原ふれあいのまちづくり推進委員会、NPO法人日本平成村

▽講演「持続可能な地域づくりに向けた小規模多機能自治について」 川北秀人さん(ーH・O・E・雲南)

■照会先 市民活動センター(☎24-)

7772)、市民協働課(☎23-7711)

第34回ひまわりの丘学園祭

「スマイルいっぱい!」をテーマに、バザーや展示など楽しい企画を用意しています。

■日時 9月29日(日) 午前10時～午後3時 ※雨天決行

■場所 県立ひまわりの丘グラウンド(桐ヶ丘) ※駐車場 中部学院大学第2駐車場

■照会先 ひまわりの丘第四学園(☎23-2554)

あなたを守る! 成年後見制度講演会

成年後見制度は、認知症、知的・精神障がいなどの理由で判断能力が十分でない方に対して、お金の管理や契約などを支援していく制度です。

医療や介護が必要になっても、自分らしい生活ができるよう早めに準備しませんか。

■日時 9月29日(日) 午後1時30分～3時 ※申し込み不要

■場所 わかさ・プラザ「学習情報館・多目的ホール」

■講師 宮嶋淳さん(中部学院大学准教授)

■参加費 無料

■照会先 中央地域包括支援センター(☎25-2988 FAX23-2260)

長良川鉄道だより

【清流鮎ヤナ料理列車】

- 開催日 9月14日(土)・15日(日)・16日(月)・祝・18日(水)・21日(土)・22日(日)・23日(月)・祝・25日(水)・28日(土)・29日(日)・10月2日(水)・5日(土)・6日(日)
- 募集人数 各日25人(最小催行人数20人)
- 参加費 男性5800円、女性4800円(往復運賃、食事代)
- 行程 関(10:57)↓郡上八幡(12:00着)：(バス移動)：郡上八幡観光ヤナ、郡上八幡城下町プラザ：郡上八幡(14:52発)↓関(15:53)

【かそとレノ親子で行く！仮装列車 秋の旅】

岐阜女子大学がプロデュース。みんなで仮装をして、長良川鉄道に乗り込もう。列車内で美濃クラフトづくり、仮装コンテストを開催します。

- 開催日 10月19日(土)
- 参加費 大人2500円、小人1500円、幼児500円(往復運賃、弁当代、施設入館料)
- 行程 関駅集合・受付(10:30)↓10:30 関(10:57)↓美濃太田(11:18着、11:35発)↓美濃市(12:05着)：うだつの上がる街並み散策：美濃市(15:25発)↓関(15:32着)※関駅に更衣室を準備しています。

■照会先 長良川鉄道株式会社(☎23-3921)

ぼかし作り体験

家庭から出る生ごみを減量し、堆肥化するためのぼかし作りです。生ごみをリサイクルしておいしい野菜を作りましょう。

- 日時 9月28日(土) 午前10時～11時30分
- 場所 田原リフレッシュ農園
- 定員 20人(申し込み順)
- 参加費 500円(容器代含む)※20キロほどを持ち帰れます。
- 持ち物 米ぬか20キロ
- 申込先 環境ネットせき・杉浦(☎080-5130-2868)または広瀬(☎080-5120-2103)

市民登山大会

- 期日 10月20日(日) ※小雨決行
- 行き先 入道ヶ岳(三重県鈴鹿市⇨標高906メートル)
- 集合場所 午前6時30分までに市役所駐車場東側
- 対象 小学4年生以上(保護者同伴)
- 定員 40人(申し込み順)
- 参加費 3500円(バス代、入浴料、保険料など)※当日集金
- 持ち物 登山ができる服装(帽子、長袖、長ズボン、登山靴)、昼食、飲み物

■申込方法 9月10日(火)～10月11日(金)に、(一財)関市体育協会事務局(中池公園陸上競技場管理

棟内☎23-8511)にある申込用紙で当事務局へ申し込み。
■照会先 関山岳会・須田(☎33-1195)



市民後見人養成入門講座

成年後見制度を地域の身近な立場で支援し、アドバイスや後見活動をしていく「市民後見人」を養成するための入門講座です。

- 日時・内容
 - ▽10月17日(木) 午後7時～8時30分 「預貯金や不動産など財産管理について学ぼう」⇨岐阜県弁護士会
 - ▽11月2日(土) 午後1時30分～3時 「事例を通じて実際の業務を理解しよう」⇨東濃後見センター
 - ▽11月7日(木) 午後7時～8時30分 「介護・福祉サービスなどの利用手続きや契約について学ぼう」⇨岡川社会福祉事務所
- 場所 わかくさ・プラザ「総合福祉会館3階・会議室」
- 対象 市内在住、在勤または在学の方、関市で後見人業務をしたいと考えている方で原則として全回受講できる方
- 定員 30人(申込多数の場合は抽選)
- 受講料 無料
- 申込先 10月7日(月)までに中央

地域包括支援センター(☎25-988 関23-2260)

親子わんぱく体操教室

リトミック体操やボール運動など、親子で体を動かしましょう。

- 日時 10月9日～11月27日の毎週水曜日 午前10時30分～11時30分(全8回)
- 場所 わかくさ・プラザ「総合体育館」
- 対象 2～3歳の親子で市内在住または在勤の方
- 定員 25組(申し込み順)
- 受講料 3000円
- ※申込期間内にスポーツ推進課窓口で納入してください。
- 申込期間 9月11日(水)～27日(金)
- ※定員になり次第締め切り
- 申込先 スポーツ推進課(☎23-7766) ※午前8時30分～午後5時15分
- ※託児コーナーを設けます(別途500円必要、利用人数に制限あり)。

9・10月の市役所休日窓口開設

9月1日(日)
10月6日(日)

午前9時～正午

市民課・国保年金課
生活環境課
に係る手続き

■照会先
市民課 ☎23-7700

アクアビクス教室

水中で行うエアロビクスです。音楽に合わせて楽しくシェイプアップできます。

■日時 9月27日～11月29日の毎週金曜日(全10回) ▽午前部 11時～12時30分 ▽夜間部 12時30分～8時30分

■場所 わかくさ・プラザ「総合体育館・温水プール」

■対象 市内在住、在勤または在学の高校生以上の方

■定員 各部20人(申し込み順)

■受講料 3000円(プール入場料は別途必要)

※申込期間内にスポーツ推進課窓口で納入してください。

■申込期間 9月4日(水)～20日(金)

※定員になり次第締め切り

■申込先 スポーツ推進課(☎23-7766) ※午前8時30分～午後5時15分

※午前の部のみ託児コーナーを設けます(別途500円必要、利用人数に制限あり)。

ジュニアスポーツ教室

器械体操(鉄棒・跳び箱)や、マット運動にチャレンジしませんか。

■日時 10月2日～12月4日の毎週水曜日(全10回) ▽低学年部 11時～12時30分 ▽高学年部 12時30分～6時30分

■場所 わかくさ・プラザ「総合体育館」

■対象 市内小学生(低学年部 1～3年生、高学年部 4～6年生)

※必ず保護者が送迎してください。

■定員 各25人(申し込み順)

■受講料 3000円

※申込期間内にスポーツ推進課窓口で納入してください。

■申込期間 9月5日(木)～20日(金)

※定員になり次第締め切り

■申込先 スポーツ推進課(☎23-7766) ※午前8時30分～午後5時15分

ベリーダンス教室

アラブの音楽に合わせた特有の動きで骨盤や股関節をほぐします。

■日時 10月10日～11月28日の毎週木曜日 午後1時15分～2時15分(全8回)

■場所 わかくさ・プラザ「総合体育館」

館・サブアリーナ」

■対象 市内在住、在勤または在学の18歳以上の方(高校生を除く)

■定員 30人(申し込み順)

■受講料 3000円

※申込期間内にスポーツ推進課窓口で納入してください。

■申込期間 9月6日(金)～27日(金)

※定員になり次第締め切り

■申込先 スポーツ推進課(☎23-7766) ※午前8時30分～午後5時15分

※託児コーナーを設けます(別途500円必要、利用人数に制限あり)。

■ヘルスアップ運動教室(第3回)

誰でもできる簡単な運動で、効果的に内臓脂肪を落としましょう。

■日程 10月2日～11月20日の毎週木曜日 午後1時30分～3時30分(全8回)

■場所 関市保健センター2階・大会議室

■内容 専門指導員による有酸素運動、ストレッチ、筋力トレーニングなど

■対象 市内在住の30～69歳の方

■定員 30人(原則8回とも参加できる方。定員を超えた場合は抽選。以前参加したことがある方はご遠慮いただく場合があります)

■受講料 無料

■持ち物 運動シューズ(室内用)、汗ふきタオル、飲み物、運動のできる服装、筆記用具

■その他 毎回、運動前に血圧測定と体調チェックを行います。その結果によっては、運動の実技を見合わせていただく場合があります。

■申込先 9月13日(金)までに関市保健センター(☎24-0111)

■武芸川健康プール 第3期水中運動教室

■開催期間 10月1日(火)～12月21日(土)

■申込期間 9月1日(日)～9月15日(日) ※電話申し込み不可

■対象 18歳以上(高校生不可)

■内容・受講料 ▽シェイプアップクアビクス、インチャク教室 13000円 ▽らくらく超音波流水、流水ウォーキング、ウォーキングビクス、はじめてスイム、チャレンジスイムなど 20000円

※いずれも施設利用料が別途必要。

施設利用料は1回につき ▽一般(65歳未満) 4000円 ▽身体障がい者、65歳以上 1000円

■照会先 武芸川健康プール(☎45-0133)

※教室詳細は、武芸川健康プール指定管理者ハマダスポーツ企画(株)ホームページをご覧ください。

(http://www.hamada-sports.com)

税・料の納付

9月

国民健康保険税
保育料
住宅使用料
介護保険料
後期高齢者医療保険料

納付期限：9月30日(月)

「ヘルスアップ運動教室」 inむげがわ

きれいなウォーキングフォームで、いつでも、どこでも、楽しく効果的に内臓脂肪を落としましょう。仲間と一緒に運動の楽しさを感じてみませんか。「はもみん」も登場します。

■日時 9月29日(日) 午前9時30分～正午

■集合場所 武芸川保健センター

■内容 ▽ストレッチ、インチャク体操(ヌンチャクに似た器具で肩甲骨を動かして体幹を鍛え正しい姿勢をつくりまします)

▽武芸川の名所ウォーキング(専門指導員によるウォーキングフォームの指導をします)

※雨天の場合、保健センター内でウォーキングやストレッチフォーム指導とインチャク体操を行います。

■対象 市内在住の30～74歳の方

■定員 25人(申し込み順)

■受講料 無料

■持ち物 汗ふきタオル、飲み物、運動のできる服装と靴

■申込先 9月25日(水)までに武芸川保健センター(☎46-2899)

ウォーキング教室

ウォーキングの基本を実技とともに学べ、初心者の方でも無理なく参加できます。

■日時 10月3日(木) 午後1時30分

～3時(午後1時より受付開始)
■場所 わかくさ・プラザ「総合体育館・サブアリーナ」

■講師 岩木博美さん(健康運動指導士)

■定員 100人(申し込み順、予約が必要ですが、当日参加も受け付けます)

■受講料 無料

■申込先 関市保健センター(☎24-0111 FAX23-6757)

若手社員スキルアップ講座

「人材は人財である」というコンセプトのもと、モチベーションアップ、自分の個性を生かす方法など、能力を引き出す講座です。

■日時 10月4日(金) 午後1時30分～4時30分

■場所 アピセ・関「第1会議室」

■対象 入社後1～5年程度の若手社員

■講師 上田一貴さん(人をつくる塾代表)

■定員 50人(申込多数の場合は抽選 ※各社5人程度まで)

■受講料 無料

■申込先 9月20日(金)までに商工課(☎23-6752 FAX23-7741)

第10回健康ボウリング教室

■日時 9月26日～10月17日の毎週木

曜日 午前10時30分～午後0時30分(全4回)

■場所 関ボウリングセンター

■対象 初心者で20歳以上の方

■定員 20人(申し込み順)

■受講料 4000円(テキスト代込み) ※貸靴は毎回300円別途必要

■講師 野々山路可プロ

■申込先 9月25日(水)までに関市ボウリング協会・岡田(関ボウリングセンター内☎22-4922 FAX22-4923)

初級太極拳講座

年齢に関係なく、仲間と楽しく体験してみませんか。

■日時 9月30日～10月28日の毎週月

8月の平均小売価格

品目	単位	価格	先月比
キャベツ	1玉	161円	△22円
大根	1本	144円	△9円
牛肉(ロース)	スライス100g ^㉔	896円	△90円
牛乳	紙パック1㍓	174円	△9円
食パン	スライス1斤	138円	4円
食用油	キャノーラ油1000g ^㉔	333円	7円
LPG	5立方㍓	4,335円	0円

関市消費生活モニター調査(調査基準日:8月1日)(価格は消費税込み) △印=マイナス



100歳の誕生日 おめでとうございます

7月で100歳の誕生日を迎えられた山田志つゑさん(宮地町)に、尾関市長からお祝い金が贈呈されました。大変お元気で、今も身の回りのことは自分でこなし、食事もおいしく何でも召し上がるそうです。家族に感謝という志つゑさんは、この日も集まった娘さんたちに日ごろの感謝の言葉を伝えていました。いつまでもお元気で。

照会先 高齢福祉課 ☎23-7730



山田志つゑさん

曜日 午後7時30分～9時(全5回)

■場所 アピセ・関

■受講料 1000円

■持ち物 体育館シューズ、飲み物、タオル

■申込方法 初日の9月30日(月)午後7時15分までに直接会場にて受け付け

■照会先 太極拳関サークル・丹羽(☎23-2297)



あなたの記念樹を 植樹しませんか ～関市マイツリー事業～

結婚・出産など、人生の節目の記念に、市が管理する中池公園に植樹をしませんか。植樹された樹木には、名前とメッセージを表示したプレートを取り付けます。

■**募集口数** 30口（市内在住者1人につき1口。応募が30口を超えた場合は抽選）

■**負担額** 1口5000円（植樹に要する費用の一部とします）

■**植樹時期** 平成26年3月ごろ

■**植樹木** サルスベリ、ヤマモモ、サトザクラの3種類から選択

■**応募方法** 所定の申込用紙に記入し、郵送またはファクスにて都市整備課（申込用紙および詳細な要項は都市整備課に設置。市ホームページからもダウンロードできます）

■**募集期間** 9月9日（月）～10月11日（金）

■**照会先** 都市整備課（☎23-77716 FAX23-77746）

関市まちづくり市民会議 委員（第2期）

関市のまちづくり施策について、市民が自ら考える「関市まちづくり市民

会議」の委員を募集します。

■**募集人数** 30人程度

■**応募資格** 市内に在住、在勤または在学の18歳以上で、夜間の会議に出席できる方

■**任期** 10月～平成26年8月

■**応募方法** 所定の応募用紙に必要事項を記入し、9月27日（金）までに市民活動センターまたは市民協働課（応募用紙の配布も同じ）

■**その他** 委員に活動支援費を支給

■**照会先** 市民活動センター（☎24-7772）、市民協働課（☎23-77711）

市長と「車座集會」を 開催しませんか

市では、市民の皆さんと市長との対話を通して、市政に対する市民の皆さんのご理解を深めていただき、ご意見や提言を聴かせていただく「車座集會」を開催します。

開催地域

- ▽板取地域 10月22日（火）
- ▽洞戸地域 10月25日（金）
- ▽武芸川地域 10月29日（火）
- ▽武儀地域 10月31日（木）
- ▽上之保地域 11月5日（火）

開催時間、場所やテーマは、事前に代表者をご相談いたします。各地域事務所までご連絡ください。関地域での申し込みは秘書広報課まで。

■**照会先** 秘書広報課（☎23-77710 FAX23-77744）

あったか子ども見守り標語

関市青少年健全育成協議会では、子ども見守りボランティアの啓発のために、標語を募集します。見守る立場、見守られる立場、それぞれの気持ちを標語にしてください。

■**募集作品** 見守り活動に対する思いや、ボランティアをしている方への子どもの気持ちを表現した標語（例）声かける あの子もこの子も

みな家族（平成24年度金賞作品）

■**応募資格** 市内在住の方

■**賞** 金賞、銀賞、銅賞

■**応募方法** 応募票に標語と必要事項を記載し、9月17日（火）までに生涯学習課（郵送・ファクスも可）※1人1点のみ

■**応募・照会先** 生涯学習課（〒501-3802 若草通2丁目1番地 ☎23-7777 FAX23-77778）

関市の人口（8月1日現在）

92,243人	(-73人)
男	45,016人 (-30人)
女	47,227人 (-43人)
世帯数	34,103世帯 (-13世帯)

※（ ）は前月比

市民掲示板

世代を超えた芸術の絆 第5回関高OB美術展

芸術を通して卒業生同士の交流・親睦・絆を深めることを目的とした美術展を開催します。ついては、卒業生から広く作品を募集します。

- ◆作品条件
 - ・関高校の卒業生であること。
 - ・オリジナルの作品であること。
 - ・おおむね3年以内の作品であること。
 - ・県内在住の方は、期間中の会場当番をお願いします。（1回程度・約3時間）
- ◆作品部門
 - ・絵画、書、写真、陶芸、デザイン（右記以外は不可）
- ◆出品料 4000円
- ◆開催日時
 - 9月29日（日）～10月6日（日）
- ◆場所 古民家 山麓（本町7丁目）
- ◆照会先・事務局（☎22-6455 関高OB美術展実行委員会 平野義文）

「市民掲示板」は、広く市民の皆さんへお知らせする催事案内や、募集について掲載します。営業・政治・宗教活動については掲載できません。掲載団体や掲載内容については制限があります。

■市民掲示板 申込・照会先 秘書広報課 ☎23-6806



関市商工業永年勤続 優良従業員表彰者の推薦

■**表彰要件** 平成25年11月23日現在で、満10年、20年、25年、30年、35年、40年、45年および満50年間勤務し、その勤務成績が優秀で他の従業員の模範となる方

■**推薦方法** 事業主が所定の用紙で該当者を推薦（用紙は商工課、関商工会議所または最寄りの商工会にあります。関商工会議所ホームページからもダウンロードできます。）

■**推薦期限** 10月15日（火）

※期限厳守

■**提出先** 関商工会議所または最寄りの商工会へ推薦書などを提出

■**その他** 11月23日（土・勤労感謝の日）に、関市商工業永年勤続優良従業員表彰式典を行います。

■**照会先** 商工課（☎23-6752）、関商工会議所（☎22-2266）、または最寄りの商工会



登記・法律無料相談

「法の日」週間における市民サービスの一環として、無料相談会を開催します。

■**日時** 10月5日（土）午前10時～午後4時

■**場所** 岐阜県司法書士会館（岐阜市金竜町5）

■**相談員** 岐阜県司法書士会岐阜支部会員

■**照会先** 岐阜県司法書士会事務局（☎058-246-1568）

不動産無料相談会

■**日時** 10月1日（火）午後1時～4時

■**場所** 市役所1階・市民ホール

■**内容** ①不動産の価格、売買、交換、賃貸借、有効利用など ②各種許認可申請、農地転用申請、官公署提出書類

■**相談員** ①公益社団法人岐阜県不動産鑑定士協会所属の不動産鑑定士

②行政書士会中濃支部の行政書士

■**照会先** ①不動産鑑定士協会（☎058-274-7181） ②行政書士会中濃支部（☎24-4824）

または都市計画課（☎23-7804 FAX23-7746）

全国一斉法務局休日相談所

岐阜地方法務局美濃加茂支局では、行政サービスおよび人権啓発活動の一環として、休日相談所を開催します。

■**日時** 10月6日（日）午前10時～午後4時

■**場所** 岐阜地方法務局美濃加茂支局（美濃加茂市本郷町）

■**相談内容** 遺言・相続・登記全般・

（心配ごと

※無料・秘密厳守

■**相談担当者** 公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員、法務局職員

■**照会先** 岐阜地方法務局美濃加茂支局総務課（☎0574-2512400）

教育相談

心身の発達や就学について心配な小中学校児童生徒および新就学児童の保護者の相談に応じます。

■**相談日・場所**

▽洞戸生涯学習センター 9月19日（木）、11月7日（木）、12月19日（木）

▽板取事務所 10月16日（水）、11月27日（水）

▽武芸川事務所 9月12日（木）、10月9日（水）・31日（木）、11月20日（水）、12月11日（水）

▽武儀生涯学習センター 10月2日（水）、11月13日（水）

▽上之保生涯学習センター 9月4日（水）、10月23日（水）、12月4日（水）

▽まなびセンター 開館日

■**相談時間** 午前10時～午後3時30分 ※1人1時間程度

■**相談員** 市特別支援教育指導員

■**申込・照会先** 学校教育課（☎23-7719 FAX23-7747）

広 告

有料広告

広 告

有料広告

案内 あんない

福祉医療の受給者証を更新

10月1日から、福祉医療の受給者証が新しくなります。重度心身障がい者(65歳未満の方のみ)や母子・父子家庭の方で、福祉医療の受給者証をお持ちの方は、更新の手続きをしてください。該当する方には、9月中旬以降に案内のしがきを郵送します。

日時 ▽9月24日(火)～27日(金)・30日(月) 午前8時30分～午後5時15分 ▽9月29日(日) 午前9時～午後5時 ※市役所のみ

場所 市役所1階・市民ホール
※各地域事務所管内在住の方は最寄りの事務所。ただし、29日(日)に手続きをされる場合は市役所のみ。

持ち物 案内のしがき、受給者証、健康保険証、印鑑(被保険者のもの) ※重度心身障がい者の方は、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のうち所持しているもの。

照会先 福祉政策課 (☎23-77735) FAX 23-77748

就学児健康診断

来年度小学1年生になる子を対象に、10月ごろに健康診断を行います。9月末までに案内が届かない場合はお問い合わせください。

照会先 学校教育課 (☎23-812)

5 FAX 23-77747

関シテイバス(デマンドバス)一部改正のお知らせ

10月1日(火)より、デマンドバス停留所の新設およびダイヤの見直しを行います。路線・時刻の変更がありますのでご注意ください。

【バス停留所の新設】

▽島集会所(わかくさ・田原線、わかくさ・迫間線)

▽山崎公民館(わかくさ・向山線)

【ダイヤ変更】

わかくさ・富野線、わかくさ・田原線、わかくさ・迫間線、わかくさ・向山線

※時刻表は車内、市民協働課でお渡しします。

【時刻のお問い合わせ・予約先】

(株)ドライビングサービス(☎800-1100-0028(通話無料)または☎22-4177)

照会先 市民協働課 (☎23-6831) FAX 23-77744

高速関長島線開通

8月17日よりナガシマリゾート直通の高速バス運行を開始しました。温泉、遊園地、アウトレットショッピングモールなど、東海エリア屈指のテーマパークへ乗り換えなしで行くことができます。詳細は、岐阜バスホームページで

確認ください。

<http://www.gifubus.co.jp/>

照会先 市民協働課 (☎23-6831) FAX 23-77744

受けよう!

特定健診・特定保健指導

国民健康保険に加入の40～74歳の方を対象に、生活習慣病の早期発見・予防のための「特定健診(身体計測、血圧測定、尿・血液検査、医師診察)」「特定保健指導」を行っています。

受診券は6月に発送していますので、保健センターでの集団健診もしくは市内指定医療機関での個別健診を受診しましょう。集団健診は、がん検診(胃・大腸・肺・前立腺)も一緒に受診できます。受診方法の詳細は、受診券に同封したチラシをご覧ください。

健診結果に応じて、特定保健指導を案内します。病気を予防するため、保健師・栄養士が生活改善のお手伝いをします。積極的に利用しましょう。

※国民健康保険に加入している方で、人間ドックを受診された場合、費用の一部助成をしています。

【電話による取診のお願い】

特定健診を多くの方に受診していただけるよう、受診のお願いの電話を、10月ごろ委託業者からかけさせていただきますのでご理解をお願いします。

照会先 国保年金課 (☎23-77701) FAX 23-77739

広告

有料広告

広告

有料広告

自賠責保険には必ず加入を

原動機付自転車を含むすべてのバイクや自動車には、自賠責保険（共済）への加入が義務付けられています。

保険の未加入または期限切れの状態で行くと、1年以下の懲役または50万円以下の罰金、さらに違反点数は6点となり、ただちに免許停止処分などの罰則が科せられます。

特に、車検のない原動機付自転車や250cc以下のバイクは、保険の期限切れに気づかない場合もありますので、必ずご確認ください。もし、期限切れになっていたら、今すぐ損害保険取扱店で加入手続きをしてください。

■照会先 税務課（☎23-8874）

秋の全国交通安全運動

子どもと高齢者の交通事故防止

■期間 9月21日（土）～30日（月）

■重点項目

▽夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗

用中の交通事故防止

▽すべての座席のシートベルトとチャ

イルドシートの正しい着用の徹底

▽飲酒運転の根絶

秋の行楽シーズンに遠くへ行かれる方も多くなります。高速道路特有の事故の特徴を知り、事故防止に努めましょう。

◇高速道路で一番多い事故は追突事故
十分な車間距離をとるとともにわき

見運転は絶対にしないでください。

◇落下物に乗り上げる事故

出発前やサービスイリアで積み荷の点検をし、事故原因を作らないようにしましょう。

◇逆走事故

流入・流出を間違えないように標識や進行方向をしっかりと確認しましょう。

◇事故・故障車両への衝突事故

事故や故障でやむを得ず停止する場合は、停止表示器材の設置、ハザードランプの点灯など危険防止の措置を取った後、運転者、同乗者とも速やかにガードレールの外へ出るなど、安全な場所へ避難して救助を待ちましょう。

■照会先 危機管理課（☎23-773

6 FAX23-7748）

住宅地周辺での

農薬散布は適正に

学校、保育所、幼稚園、病院、公園などの公共施設や住宅近くの農地など、多くの人に影響を与える可能性のある場所で農薬を使用する場合には、周辺の方に配慮が必要です。

農薬は病害虫の防除には必要なものですが、使用方法を誤ると周辺住民に重大な健康被害を与えることがありますので、農薬を安全に使用するために、以下のことに注意してください。

▽農薬のラベルに記載されている使用方法や使用上の注意事項を必ず守

る。

▽農薬の散布にあたっては、周辺住民に対して農薬使用の目的、散布日時、使用する農薬の種類、農薬使用者の連絡先を、十分な時間的余裕をもって事前に周知する。

▽農薬の散布は、無風のとぎに行うなど、近隣に影響が生じない天候の日や時間帯を選び、周囲に飛散させないように注意する。

▽近隣に化学物質に敏感な人が居住していることを把握している場合は、早めの連絡や事前調整に配慮する。

■照会先 農務課（☎23-7705

FAX23-7741）

「屋外広告物」には

許可が必要です

屋外広告物とは、常時または一定の期間継続して公衆に表示または掲出する貼り紙・貼り札・広告塔・広告板や建築物の外壁に直接表示するものをいいます。

市内で屋外広告物を表示または掲出する場合は、岐阜県屋外広告物条例に基づき、その設置場所・面積・形状などの基準に適合させるとともに市長の許可が必要です。

詳しくは、都市計画課景観係へお尋ねください。

■照会先 都市計画課（☎23-780

4 FAX23-7746）

広告

有料広告

広告

有料広告

全国瞬時警報システムの試験放送

全国瞬時警報システム（J-ALERT）から試験放送を実施します。市の防災行政無線との連動を確認するため、国から送られてきた情報が、市内に設置してある同報無線屋外スピーカ―および戸別受信機から一斉に最大音量で流れます。大切な試験ですのでご理解、ご協力をお願いします。

■日時 9月11日（水）午前11時ごろ、午前11時30分ごろの計2回

■対象地区 市内全域

■放送内容

「これは試験放送です」×3回
 こちらは広報せきです
 これで試験放送を終わります

下り4音チャイム

■照会先 危機管理課（☎23-7736
 FAX23-7748）

関市指定金融機関が替わります

10月1日から関市の公金の収納および支払いの事務を取り扱う関市指定金融機関が、2年交替制により十六銀行から大垣共立銀行へ替わります。



あつたか子ども見守り標語

ありがとう 見守るあなたの その心

9月の市民天体観望会

日時 9月28日（土）午後7時～8時30分
 ※予約不可。受付開始は午後6時30分から。
 ※雨天時はプラネタリウムでのテーマ解説のみ。
 テーマ 「夏の大三角を見よう」

9月のプラネタリウム投影

日時 9月28日（土）・29日（日）
 ①午前10時～ ②午前11時10分～ ③午後1時30分～ ④午後3時～
 ※投影時間は約40分。受付開始時間は各投影開始時刻の15分前から。
 予約はできません。順に並んでお待ちください。
 ※午前10時の部のみ団体予約可。
 テーマ 「天の川の話」
 照会先 まなびセンター ☎23-7760

この定例交替に伴い、市役所1階の関市指定金融機関市役所派出所も大垣共立銀行に替わります。市税などの納付については、従来どおり変更ありません。
 ■照会先 会計課（☎23-6743
 FAX23-7750）

ケーブルテレビ・チャンネル長良川 明日を創る関のまち 9月号

放送時間	月・金	曜日	日	時間
	火	曜	日	午前10時45分～11時
	水	曜	日	午前8時～8時15分
	木	曜	日	午後8時15分～8時30分
	土	曜	日	午後4時～4時15分
	土	曜	日	午後7時45分～8時
	日	曜	日	午前8時45分～9時

放送内容 「災害から命を守るために(仮)」

自分の身は自分で守る、地域で助け合うという防災の考え方について紹介します。



岐阜エフエム 80.0MHz シティ インフォメーション

毎週金曜日 午前9時～
 9/ 6: 第52回関市発明展
 9/13: 迫間不動尊秋季例祭
 9/20: 第17回名月と萩の夕べ
 9/27: エヴァンゲリオン特別企画展

ぎふちゃん 岐阜ラジオ 143.1kHz 関市の時間

毎月第1・3水曜日 午前9時40分
 9/ 4: 第17回名月と萩の夕べ
 9/18: エヴァンゲリオン特別企画展



広告

有料広告

広告

有料広告

9月～10月上旬の関市健診

種別	検診場所	日時	種別	検診場所	日時
特定健診 胃・大腸・肺・ 前立腺がん検診	関市保健センター	9月13日(金) 8:30～10:30	乳・子宮がん 骨粗しょう症検診	板取保健センター	9月27日(金) 9:30～11:00
胃・大腸・ 肺がん検診		10月5日(土) 8:00～10:00		洞戸生涯学習センター	9月27日(金) 13:30～15:00
特定・ヤング 健診 胃・大腸・肺・ 前立腺がん検診	上之保保健センター	9月15日(日) 8:00～10:30		関市保健センター	10月10日(木) 9:00～11:00
	洞戸生涯学習センター	9月29日(日) 8:30～11:00	乳・子宮がん検診	関市保健センター	9月29日(日) 9:00～11:00
	板取保健センター	10月4日(金) 8:30～11:00	ヤング健診	武芸川保健センター	10月10日(木) 9:00～11:00
			肺がん検診	板取保健センター	10月4日(金) 13:30～15:00

※予約が必要です。各保健センターまでご予約ください。
 ※乳がん・子宮がん検診、ヤング健診、骨粗しょう症検診は、託児があります。
 ※定員に達している場合は、ご了承ください。

9月の妊婦教室・乳幼児相談

種別	場所(対象地域)	日	受付時間	内容など
母子手帳の交付 & プレママ教室	関市保健センター	毎週 (火)	10:30～11:15	母子健康手帳の交付・妊婦健診受診券の交付 妊娠中の健康についてのお話
	その他保健センター	予約制		
はじめての 子育て教室	関市保健センター	27日 (金)	19:00～21:00	赤ちゃんの沐浴(お風呂)実習、 お父さんの妊婦体験(予約が必要)
すこやか相談	関市保健センター	12日 (木)	13:00～	医師による発育・発達相談 (予約が必要)
子どもの心の 相談	(全地域)	18日 (水)	9:00～	心理相談員によることばやこころの相談 (予約が必要)
乳幼児健康相談	武芸川保健センター (武芸川)	12日 (木)	10:00～11:30	身体計測 保健師、栄養士による育児相談 (予約不要)
	板取保健センター (板取)	13日 (金)	9:30～11:00	
	上之保保健センター (上之保・武儀)	18日 (水)	14:00～15:00	
	洞戸保健センター (洞戸)	20日 (金)	9:30～11:00	
	関市保健センター (関)	30日 (月)	13:00～14:00	

▶母子健康手帳をお持ちください。▶乳幼児健診の日程は対象の方へ個別に案内しています。

心の健康相談

- 日時・場所 10月8日(火)午後1時30分～3時
関市保健センター
- 相談員 専門医師、保健師
- 予約先 関市保健センター(☎24-0111)
関保健所健康増進課(☎33-4011)

成人健康相談

- 日時 9月30日(月)午前9時～10時30分
- 内容 血圧測定、尿検査、身長・体重・体脂肪測定、
保健師・栄養士による相談(栄養士の食生活
相談は予約が必要です。)
- 場所・照会先 関市保健センター(☎24-0111)

献血にご協力を

★9月2日(月) ◆パロー関緑ヶ丘店(緑ヶ丘)
9:30～12:00、13:30～16:00

9月3日(火) ◆メイラ(株)(新迫間)
9:30～12:00、13:30～16:00

★9月22日(日) ◆カインズホーム関店(小屋名)
9:30～12:00、13:30～16:00

10月2日(水) ◆岐阜ダイハツ販売(株)関流通センター(希望ヶ丘)
13:30～16:00

※3日以内に注射、服薬、抜歯、歯石除去などされた方は採血できません。ご注意ください。★400ml 献血限定会場です。



9月の休日診療当番

日	病院・医院(診療時間/午前9時～午後4時)	歯科医(診療時間/午前9時～午後3時)
9/1	下條内科クリニック(仲町 ☎22-5898)	谷向歯科医院(下有知 ☎23-9288)
8	こがねだ診療所(上白金 ☎28-6366)	やたペデンタルクリニック(十三塚 ☎25-2050)
15	関中央病院(平成通2丁目 ☎22-0012)	長尾歯科医院(下之保 ☎49-2100)
16	兼村こどもクリニック(東貸上 ☎25-0611)	中島歯科医院(西木戸町 ☎23-8020)
22	藤井クリニック(市平賀 ☎25-0303)	千疋歯科(千疋 ☎28-5500)
23	川村医院(西田原 ☎22-2174)	堀田歯科医院(貸上町 ☎22-2111)
29	岩橋クリニック(北福野町1丁目 ☎23-5625)	本田歯科クリニック(西木戸町 ☎24-6480)

※夜間など救急の場合(歯科を除く)＝救急医療情報センター(☎23-3799)

岐阜県広域災害救急医療情報システム(インターネット) <http://www.qq.pref.gifu.lg.jp/> (iモード) <http://www.qq.pref.gifu.lg.jp/i/>

健康情報

照会先

- 関市保健センター ☎24-0111
- 洞戸保健センター
板取保健センター ☎(0581)58-2204
- 武芸川保健センター ☎46-2899
- 武儀保健センター
上之保保健センター ☎40-0020

文化会館

☎24-2525
桜本町2丁目

9月の休館日

2日(月)、9日(月)、17日(火)、24日(火)、30日(月)

9月の主な行事

日	会場	催し物	開演(会)時刻
6日(金)~ 8日(日)	大ホール ホワイエ	関市文化協会 関文化のまつり 有料	6日(金)~展示 午前10時 8日(日)演劇 午後2時
7日(土)	市民 ロビー	アフタヌーンコンサート 瑠の珠手箱 琴&ピアノ&ギター	午前11時
11日(水)~ 13日(金)	小ホール	安全運転管理者講習	午前10時
14日(土)	小ホール	わらび座演劇ワークショップ	午後1時30分
15日(日)	大ホール	第246回市民の劇場 わらび座ミュージカル「ブッダ」 有料	午後2時
16日 (月・祝)	大・小 ホール	関市教育委員会 生涯学習課 「学びによる地域づくり 活動実践講座」 中間報告会	午後1時30分
19日(木)~ 22日(日)	第1・2 個展室	第35回写楽クラブ展	午前9時30分
26日(木)~ 29日(日)	第1~3 個展室	リアル関写真展	午前10時
26日(木)~ 27日(金)	第2~6 会議室	関市教育委員会 就学相談会	午前9時

※行事・日時など一部変更されることがあります。

第246回市民の劇場
わらび座ミュージカル
「ブッダ」

9月15日(日)
関市文化会館

開演:午後2時
(開場 午後1時30分)

好評
発売中! 全席指定
2,000円(税込)

照会先:関市文化会館 ☎24-2525

第247回市民の劇場
東儀秀樹×古澤巖
guest.coba

12月27日(金)
関市文化会館

開演:午後6時30分
(開場 午後6時)

全席指定 5,000円(税込)
10月9日(水)前売開始

市民の劇場

関市お笑い演芸会in上之保

出演:おぼん・こぼん(漫才)、セニョール玉置(ものまね)、
霧の団四郎(落語)、まるまる(ものまね漫談)

11月17日(日) 上之保生涯学習センター

開演:午後2時(開場 午後1時30分)

全席指定 1,500円(税込)

照会先:上之保事務所 ☎47-2001

9月18日(水)
前売開始

図書館

☎24-2529
若草通2丁目

9月の休館日

2日(月)、9日(月)、30日(月)

※9月3日(火)から開館時間が通常の時間(平日=10:00~20:00、土日祝=10:00~17:00)に戻ります。

図書館イベント参加者募集

図書館カウンターまたは電話、FAX、E-mailでお申し込みください。
☎24-2529 FAX 23-7780 ✉lib@city.seki.gifu.jp

第3回 Let's listen, sing and play in English (英語でうたってあそぼう)

日時 9月18日(水)午前11時45分
~午後0時15分

場所 わかくさ・プラザ
「学習情報館2階・和室」

講師 加藤コラゾンさん(中部学
院大学短期大学部准教授)

対象 2~3歳児と保護者

定員 12組24人 ※申し込み順

内容 親子で歌ったり、遊んだ
り。英語のシャワーの中で、楽し
く英語に触れましょう。

第4回 みんなであそぼう

日時 9月25日(水)午前10時30分
~11時30分

場所 図書館内「おはなしコーナー」

講師 ダーリンプル規子さん、ゼミ
生の皆さん(中部学院大学短
期大学部幼児教育学科)

対象 0~1歳児と保護者

定員 15組30人 ※申し込み順

内容 手遊びやふれあい遊びな
ど、親子でゆっくり楽しい時間を
過ごしなが、子どもの好きな遊
びや今までとは違った一面を発見
してみませんか。短大生がお手伝
いします。

身近な法律を調べてみよう ~法令判例データベースの操作テクニック~

日時 9月27日(金)午後6時~7時

場所 わかくさ・プラザ「学習情報館
3階・まなびセンターパソコ
ン研修室」

講師 橋爪淳さん(第一法規株式
会社東海営業第一部)

対象 社会人・学生

定員 30人 ※申し込み順

内容 法律は基本的な約束ごとで
すが、日常生活でトラブルや困りご
とが起こった時、どう調べたらよ
いかわからないですね。図書館に設
置している「法令・判例データバ
ース」を活用できるよう、身近な事
例で操作のノウハウを説明します。

場所 図書館内「おはなしコーナー」

日時 土曜日:7日・14日・21日・28日(いずれも午後2時~2時30分) / 読み手:おはなし広場
「どんぐり」

日曜日:1日・8日・22日 / 読み手:かみふうせん、15日(読書の日) / 読み手:図書館職
員(いずれも午後2時~2時30分)

木曜日:12日 / 対象:2・3歳児 / 読み手:図書館職員、19日 / 対象:0~2歳児 / 読み手:
てくてく(いずれも午前10時30分~11時)



CLOSE UP 県政 CLOSE UP

生活から就労まで総合的に支援します！

県では、生活面の支援から就労支援までを総合的に行うため、「岐阜県総合人材チャレンジセンター」と「岐阜県パーソナル・サポート・センター」を開設し、さまざまな状況にある県民の皆さんのニーズに応じています。ぜひご利用ください！



岐阜県総合人材チャレンジセンター

職業紹介のほか、ジョブクラブ(面接対策などのグループセミナー)、企業 Cafe(マンツーマン企業説明会)など、毎月定期的にイベントを行っています。また、生活相談(各種貸付金制度の紹介など)、無料弁護士相談(多重債務、給与未払いなどの雇用問題に限る)も行っていきます。
※いずれも要予約

名称	所在地	営業日時・電話
本所	県シンクタンク庁舎2階 (岐阜市葦田南5-14-12)	月～土 9:00～18:00 ☎058(278)1149
サテライト ぎふ	アクティブG2階 (岐阜市橋本町1-10-1)	月～土 9:00～18:00 ☎058(214)3081
サテライト たじみ	多治見駅前 プラザ・テラ4階 (多治見市本町1-2)	月～土 10:00～19:00 ☎0572(25)0057

※休業日/年末年始、日祝日 [Web 検索](#)

☎県庁労働雇用課 ☎058(272)8402

岐阜県パーソナル・サポート・センター

どこに相談していいのかわからない悩みや、複雑に絡み合った生活課題について、「パーソナル・サポーター」が寄り添いながら、一緒に解決の道を探していきます。「仕事が見つからず生活が苦しい」「住む家がない」「多重債務がある」といった悩みを抱えている方は、まずは気軽にご相談ください。
※要予約

名称	所在地	営業日時・電話
本所	アクティブG2階	月～土 9:00～18:00 ☎058(269)3757
東濃支所	多治見駅前 プラザ・テラ4階	月～土 10:00～19:00 ☎0572(21)5339
高山出張所	高山市民文化会館 (高山市昭和町1-188-1)	水曜日 (本所で受付)

※休業日/年末年始、日祝日 [Web 検索](#)

INFORMATION BOX 情報ボックス INFORMATION BOX

一流アスリートによるスポーツ教室

野球評論家山本浩二氏(前WBC監督)による野球教室(講演と簡単な実技指導)の参加者を募集します。※要申込・無料
▶とき/9月21日(土)10:00～11:30
▶ところ/飛騨高山ビッグアリーナ(高山市)
▶定員/200人(小中学生対象 先着順)
▶申込方法/申込先に電話
▶申込期限/9月17日(火)
▶申込先・問/県庁清流の国づくり推進課
☎058(272)1836(受付:平日8:30～17:15)

「清流の絆ぎふ県民交流研修会」参加者募集!

新たな地域活動や絆づくりを通じて次世代の地域リーダーの育成を考える交流研修会を開催します。※要申込・無料(モーターボート抛出金実施事業)
▶とき/10月12日(土)10:30～16:30
▶ところ/羽島市文化センター
▶定員/300人(先着順) ▶申込方法/申込書を郵送、FAX またはメールで申込先へ。申込書は申込先で配布。ホームページからも入手可。 [ぎふ県民交流研修会](#) [Web 検索](#)
▶申込期限/10月4日(金)
▶申込先・問/県庁環境生活政策課地域安全室
☎058(272)8205 FAX 058(278)2605
☎c11260@pref.gifu.lg.jp
〒500-8570(住所不要)

第3期岐阜県食品安全行動基本計画に関する意見交換会

食品表示や食物アレルギー対策など、次期計画の内容について話し合います。※要申込・無料
▶ところ・とき(定員) ①県シンクタンク庁舎(岐阜市)・10月22日(火)(120人) ②西濃総合庁舎(大垣市)・10月21日(月)(50人) ③中濃総合庁舎(美濃市)・11月5日(火)(50人) ④恵那総合庁舎(恵那市)・10月29日(火)(50人) ⑤飛騨総合庁舎(高山市)・10月23日(水)(50人) いずれも13:30～15:00。
▶申込方法/申込書を郵送、FAX またはメールで申込先へ(先着順)。申込書は申込先で配布。ホームページからも入手可。
[岐阜県 食品の安全・安心](#) [Web 検索](#)
▶申込先・問/県庁生活衛生課
☎058(272)8284
FAX 058(278)2627
☎c11222@pref.gifu.lg.jp
〒500-8570(住所不要)

水源地域保全シンポジウムの開催

森林買収問題についての講演と、水源林保全をテーマとしたパネル・ディスカッションを行います。
※要申込・無料
▶とき/9月21日(土)13:30～16:00
▶ところ/ソフトピアジャパンセンター セミナーホール(大垣市)
▶定員/200人(先着順)
▶申込方法/申込書を郵送、FAX またはメールで申込先へ。申込書は申込先で配布。ホームページからも入手可。
[岐阜県水源地域保全条例](#) [Web 検索](#)
▶申込先・問/県庁林政課
☎058(272)8473
FAX 058(278)2702
☎c11511@pref.gifu.lg.jp
〒500-8570(住所不要)

多重債務無料相談会

多重債務でお困りの方に、法律専門家が相談に応じます。※要予約・無料
▶とき/9月19日(木)
▶ところ/飛騨総合庁舎(高山市)
▶定員/先着6人 ▶受付/9月18日(水)までに申込先へ電話
▶申込先/県民生活相談センター
☎058(277)1003





CULTURE

PICK UP EVENT

みんな、みんな命の仲間だよ!!
動物愛護フェスティバル in 飛騨

盲導犬・介助犬の実演見学、乗馬体験などいろいろな動物とのふれあい体験ができます。

- ▶とき / 9月23日(月・祝) 10:00 ~ 15:00 ※雨天決行
- ▶ところ / モンデウス飛騨位山(高山市)
- ▶問 / 岐阜県獣医師会事務局 ☎058(273)1111

「岐阜県障がい者ふれあい福祉フェア」開催!

障がい者に対する理解を深めるとともに、障がい者の自立意欲を促進するため、県内の障がい者が制作した作品の展示、授産製品の販売、福祉機器の展示、各種相談コーナーの開設などを行う福祉フェアを開催します。

- ▶とき / 9月13日(金)~15日(日) 10:00 ~ 18:00(15日は17:30まで)
- ▶ところ / マーサ21 マーサスクエア(岐阜市)
- ▶主催 / 岐阜県、県身体障害者福祉協会、県知的障害者支援協会
- ▶問 / 県庁障害福祉課 ☎058(272)8309

「セラパーク楽々市」ありがとう感謝祭

あきんど市・骨董市・青空市を開催。空くじなしの福引抽選会をはじめ各種イベントを行います。

- ▶とき / 9月21日(土)・22日(日)
- ▶ところ / セラミックパークMINO(多治見市)
- ▶問 / セラミックパーク美濃 ☎0572(28)3200

「どうさん楽市」を開催!

県内の「食」「モノ」の出店コーナー、エンターテイナーによるパフォーマンス、ウォーキングイベントなどを行う「どうさん楽市」を開催します。

- ▶とき / 9月21日(土)10:30 ~ 15:00
- ▶ところ / JR岐阜駅北口駅前広場
- ▶問 / 日本イベント企画(株) ☎058(274)6334

オータムジャンボ宝くじの購入は県内で!

皆さんに県内で購入していただいた宝くじの販売額のうち約40%が県の収入となり、市町村振興や高齢化・少子化対策など、身近なところで役立てられています。宝くじの県内での購入にご協力ください。

- ▶発売期間 / 9月20日(金)~10月11日(金)
- ▶問 / 県庁財政課 ☎058(272)1130

平成25年10月1日



住宅・土地統計調査

調査へのご協力をお願いします。

平成25年住宅・土地統計調査 Web検索

〈総務省統計局・岐阜県統計課・市町村〉

▶問 / 県庁統計課 ☎058(272)8184

岐阜県美術館
 岐阜市宇佐4-1-22
 ☎058(271)1313
 休 / 月曜日(祝日の場合は翌平日)
 開館時間 / 10:00 ~ 18:00
 企画展開催時の
 第3金曜日は夜間開館日
 10:00 ~ 21:00(入場は20:30まで)



企画展「オディロン・ルドン 夢の起源」

19世紀末、独創的な夢幻の世界を描き出した画家オディロン・ルドン。彼の芸術誕生の背景とその発展の道筋をたどります。フランス・ボルドー美術館、岐阜県美術館のコレクションを中心に紹介します。

- ▶期間 / 9月3日(火) ~ 10月27日(日)
- ※9月20日(金)、10月18日(金)は夜間開館日
- ▶料金 / 一般 1,000円・大学生 800円・高校生以下無料

オディロン・ルドン〈神秘的な騎士、あるいはオイディプスとスフィンクス〉
 1892年頃 ボルドー美術館蔵

試験

砂利採取業務主任者試験

- ▶試験日 / 11月8日(金) ▶試験場所 / 岐阜県水産会館(岐阜市)
- ▶願書 / 9月3日(火)から県庁商工政策課、県振興局(事務所)で配布
- ▶受付 / 10月1日(火) ~ 10月15日(火)
- ▶受験料 / 8,000円(県収入証紙)
- ▶問 / 県庁商工政策課 ☎058(272)8386

クリーニング師試験

- ▶試験日 / 11月10日(日)
- ▶試験場所 / 岐阜県クリーニング会館(岐阜市)
- ▶願書 / 県保健所(センター)、岐阜市保健所、県庁生活衛生課で配布
- ▶受付 / 9月24日(火) ~ 10月4日(金)
- ▶問 / 県庁生活衛生課 ☎058(272)8281

第2回高等学校卒業程度認定試験

- ▶試験日 / 11月9日(土)・10日(日)
- ▶試験場所 / 朝日大学(瑞穂市)
- ▶願書 / 県庁学校支援課で配布
- ▶受付 / 9月2日(月) ~ 9月17日(火)
- ▶問 / 県庁学校支援課 ☎058(272)1111(内線3699)

国際園芸アカデミーマイスター科推薦入試

- ▶試験日 / 10月26日(土)
 - ▶試験場所 / 国際園芸アカデミー(可児市)
 - ▶願書 / 国際園芸アカデミーで配布。ホームページからも入手可。
- 国際園芸アカデミー 受験情報 Web検索
- ▶受付 / 10月1日(火) ~ 10月11日(金)
 - ▶問 / 国際園芸アカデミー教務係 ☎0574(60)5250

森林文化アカデミー平成26年度入学試験(第1回)

- ▶試験日 / エンジニア科推薦入試: 11月2日(土)、クリエイター科一般入試1: 11月3日(日)
 - ▶試験場所 / 森林文化アカデミー(美濃市)
 - ▶願書 / 郵送します。ホームページからも入手可。
- 森林文化アカデミー 入試 Web検索
- ▶受付 / 10月9日(水) ~ 23日(水)
 - ▶問 / 森林文化アカデミー事務局 ☎0575(35)2525

ぎふチャン(8ch) ぎふ県政ほっとライン
 広報テレビ番組 (第1・第3水曜日 18:00 ~ 18:15)



ぎふチャン(8ch)のデータ放送で県広報をご覧いただけます。

9月の無料相談室

- 法律相談 (弁護士) (☎23-6706) 前日に電話予約 (午前8時30分～市民課・先着8人)
 - ▶ 5日 (木) 午後1時30分～3時30分 武儀生涯学習センター 中会議室 (予約☎49-2121)
 - ▶ 12日 (木)・19日 (木)・26日 (木) 午後1時30分～3時30分 総合福祉会館1階 1-1相談室
- 行政相談 (☎23-6706)
 - ▶ 5日 (木) 午後1時～3時 総合福祉会館1階 1-1相談室
 - ▶ 5日 (木) 午後1時30分～3時30分 洞戸事務所2階 小会議室
 - ▶ 11日 (水) 午後3時～5時 武儀老人福祉センター2階 会議室
 - ▶ 12日 (木) 午後1時～3時 板取事務所2階 研修室
 - ▶ 18日 (水) 午後1時～4時 上之保老人福祉センター 会議室
- 不動産に関する相談 (☎23-6706) ▶10日 (火) 午後1時～4時 総合福祉会館1階 1-1相談室
- 裁判所出張相談 (☎058-262-5122) ▶20日 (金) 午前9時30分～午後4時 総合福祉会館 1-1相談室 (9月17日までに予約)
- 年金相談 (☎23-6724) 毎週火曜日 午前10時～午後3時 国保年金課 (予約が必要)

- 教育相談 (関市ふれあい教室☎23-7773、まなびセンター☎23-7760)
 - 月～金曜日 午前9時～午後4時 関市ふれあい教室 (栄町3)
 - 火～日曜日 午前9時～午後5時 まなびセンター (学習情報館3階)
- 結婚相談 (☎23-7776)
 - ▶ 6日 (金)・20日 (金) 午後1時～3時30分
 - 14日 (土)・22日 (日) 午前9時～11時
 - 学習情報館2階 2-1研修室
 - ▶ 6日 (金) 午後1時～3時30分
 - 22日 (日) 午前9時～11時
 - 洞戸生涯学習センターおよび武儀生涯学習センター
- 高齢者相談 (中央☎25-2988、東☎49-2122、西☎0581-58-2711)
 - 月～金曜日 午前9時～午後5時 中央・東・西の各地域包括支援センター

- 内職就業相談 (☎24-6767)
 - 毎週木曜日 午前10時～午後3時 アピセ・関 (平和通7)
- 就職相談 (キャリアカウンティング) (☎058-278-1149)
 - 18日 (水) 午前9時～午後4時 市役所1階アトリウム 相談コーナー
- 多重債務相談 (☎23-6752) 2日 (月)～11日 (水) (土・日を除く) に電話予約
 - 13日 (金) 午後1時～4時 総合福祉会館1階 1-1相談室
- 消費生活相談 (☎23-6752)
 - 月・火・木・金曜日 (祝日を除く) 午前9時～午後4時 商工課
- 法律相談 (☎22-2266)
 - 9日 (月) 午前10時～午後3時 関商工会議所 (予約が必要)
- 特許相談 (☎22-2266)
 - 13日 (金) 午前10時～午後3時 関商工会議所 (予約が必要)

- DV電話相談 (☎25-1489)
 - 毎週木曜日 午後0時30分～4時 手をつなぐ女たちの会
- 福祉総合相談 (☎22-0372)
 - 各日とも午後1時30分～3時30分
 - 洞戸 13日 (金) 武芸川 17日 (火) } 各老人福祉センター
 - 板取 5日 (木) 上之保 24日 (火) } 相談室
 - 洞戸 20日 (金)
 - 関 毎週土・日曜日総合福祉会館1階 1-1相談室
- 人権(悩みごと)相談 (☎23-9349)
 - 3日 (火)、10月1日 (火) 午後1時～4時
 - 総合福祉会館1階 1-1相談室
- 臨床心理士によるこころの健康相談 (☎21-5566)
 - 21日 (月) 午後2時～、3時10分～、4時20分～ (1日3人まで)
 - かざぐるまサポートセンター (稲口) (予約が必要)
- 心身障がい者(児)総合相談 (☎23-9032)
 - 11日 (水)・25日 (水) 午後1時～3時
 - 15日 (日) 午前10時～正午
 - 総合福祉会館1階 生活訓練室
- 家庭児童相談 (☎23-2296)
 - 月～金曜日 (祝日を除く) 午前9時～午後4時
 - 総合福祉会館1階 家庭児童相談室
- 母子・女性相談 (☎23-2296)
 - 月～金曜日 (祝日を除く) 午前9時～午後4時
 - 総合福祉会館1階 児童母子福祉センター
- まちの保健室 (☎24-0111)
 - 22日 (日) 午前11時～午後1時 総合福祉会館1階 生活訓練室

9月の水道当番

日	関地区	武芸川地区
9/1	上田水道工業所(貸上町) ☎22-5632	井上管工(武芸川町平) ☎46-3163
7	沼田水道設備(倉知) ☎22-4801	武藤管工(武芸川町跡部) ☎46-2135
8	三和住宅設備(倉知) ☎24-0885	セイシヨウ(武芸川町高野) ☎46-2798
14	兼松工業(本郷町) ☎22-7065	伊縫建設(武芸川町八幡) ☎46-2189
15	マ工ノ設備(池尻) ☎22-8230	井藤商事(武芸川町高野) ☎46-2414
16	中濃温水サービス(西神野) ☎29-0231	井上管工(武芸川町平) ☎46-3163
21	小沢設備工業(上白金) ☎28-2080	武藤管工(武芸川町跡部) ☎46-2135
22	兼松管工(小野) ☎29-0090	セイシヨウ(武芸川町高野) ☎46-2798
23	オザキ(小瀬) ☎23-1372	伊縫建設(武芸川町八幡) ☎46-2189
28	波多野設備(東町1丁目) ☎22-6765	井藤商事(武芸川町高野) ☎46-2414
29	丸長設備工業(上白金) ☎28-3243	井上管工(武芸川町平) ☎46-3163

日	武儀・上之保地区	洞戸・板取地区
9/1	加藤設備工業(上之保) ☎47-2519	ハヤシ設備(洞戸) ☎0581-58-8228
7	石原設備(上之保) ☎47-2051	ニッシン(板取) ☎0581-57-2725
8	三和水道(下之保) ☎49-3192	松波水道ポンプ工業所(岐阜市) ☎058-232-3171
14	マサヤ設備工業(中之保) ☎49-3026	協栄設備工業(岐阜市) ☎058-271-2579
15	西部設備(中之保) ☎090-2187-6787	吉田住設(山県市) ☎0581-52-2038
16	漆畑商店(富之保) ☎49-3125	後藤水道(美濃市) ☎0575-34-0586
21	加納水道(上之保) ☎47-3208	水専(岐阜市) ☎058-229-3725
22	加藤設備工業(上之保) ☎47-2519	美濃設備(美濃市) ☎0575-33-0537
23	石原設備(上之保) ☎47-2051	ナガヤ設備(板取) ☎0581-57-2727
28	三和水道(下之保) ☎49-3192	吉田水道(山県市) ☎0581-36-3847
29	マサヤ設備工業(中之保) ☎49-3026	ハヤシ設備(洞戸) ☎0581-58-8228

広報せき No.1631 2013.9.1